

理学部 理学科 4年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科4年生(2025年3月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見を持ち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。

提出期限: 2025年2月25日(火)

提出場所: 理学部 教務企画係 または 共通学科事務室

結果、176名から回答を得ることができた。回収率は90.7%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

なお、卒業判定前にアンケートを実施したため未卒業生分も含めた集計となっている。

はじめに

2016年3月卒業生(2012年4月入学生)から卒業要件が変更されている。これ以降、2025年3月卒まで卒業要件の変更はないが、この変更がアンケート結果に影響を与えているかもしれないので、ここに変更点をまとめておく。

情報基礎 A, B に情報処理概論が加わり、教養教育の情報科目3単位が必修化された。

専門基礎科目の理学教養科目が教養教育の理系基礎科目に変更された。

必修外国語科目が10単位から8単位に変更された。

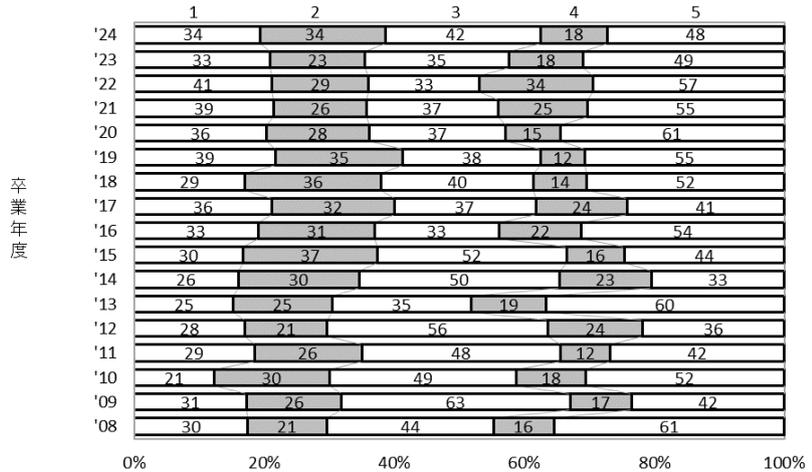
共通基礎科目以外の教養科目の必須単位も9単位から11単位に変更された。

これらに伴い、卒業研究の履修要件が理系基礎科目以外の教養科目について1単位増えた。

あなたのコースは何ですか

1. 数学
2. 物理学
3. 化学
4. 地球環境科学
5. 生物学

ここ数年、多少の変動はあるものの各コースを卒業する学生の割合に大きな変化は見られない。



A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

回答数（意見など）：163件

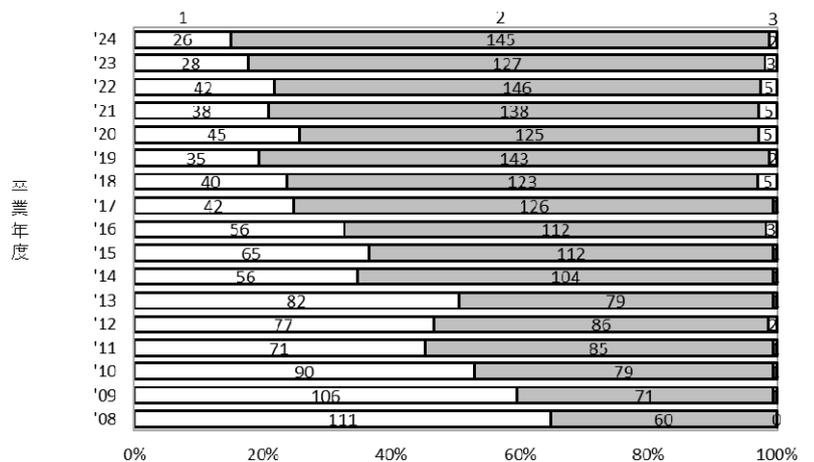
「入学後に専門分野を選ぶことができる」、「幅広く学ぶことができる」「研究内容に興味があった」「入りたい研究室があった」等の積極的な理由を挙げている回答が最も多い一方で、成績で決めた、あるいは実家から近かったからといった回答もあった。

B. 教育システム、授業内容について

1年次理系基礎科目と 2年次理学共通科目の教育内容について、お聞きします。

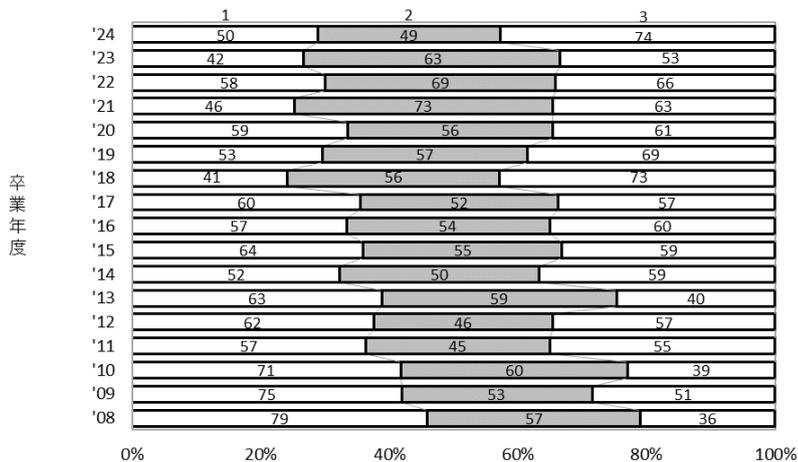
(B1) 1年次理系基礎科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない



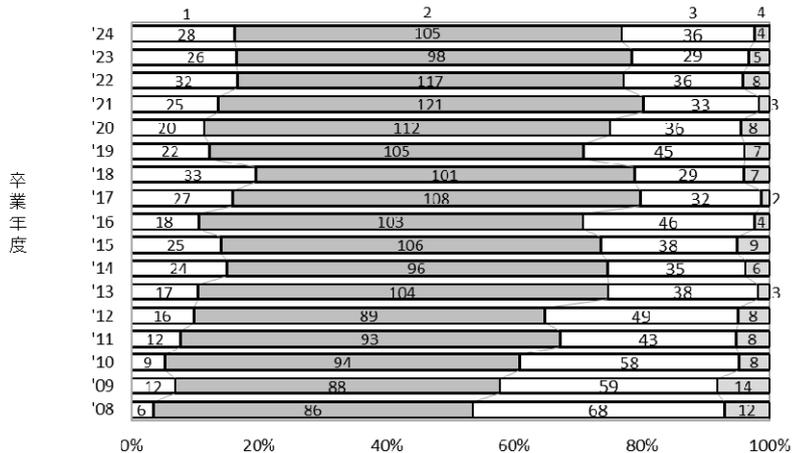
(B2) 1年次理系基礎科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった



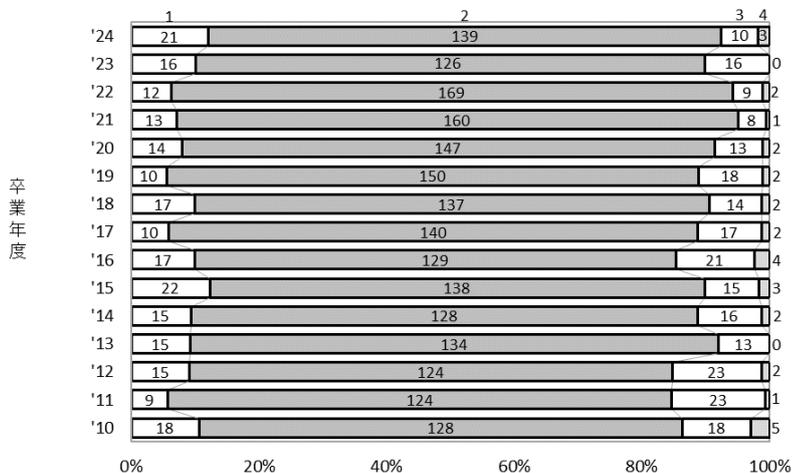
(B3) 1年次理系基礎科目において5分野全てを履修したことは有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



(B4) 1年次理系基礎科目の授業の水準は

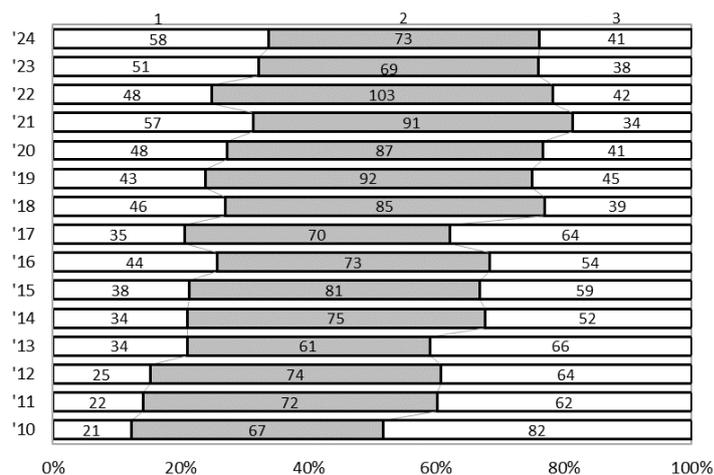
1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他



(B5) 1年次では、ゆとりを持って学べましたか。

1. ゆとりがあった
2. どちらも言えない
3. ゆとりがなかった

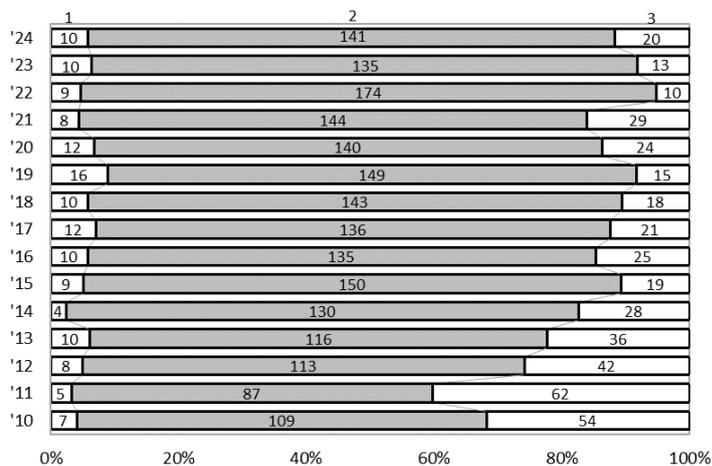
卒業年度



(B6) 2年次理学共通科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

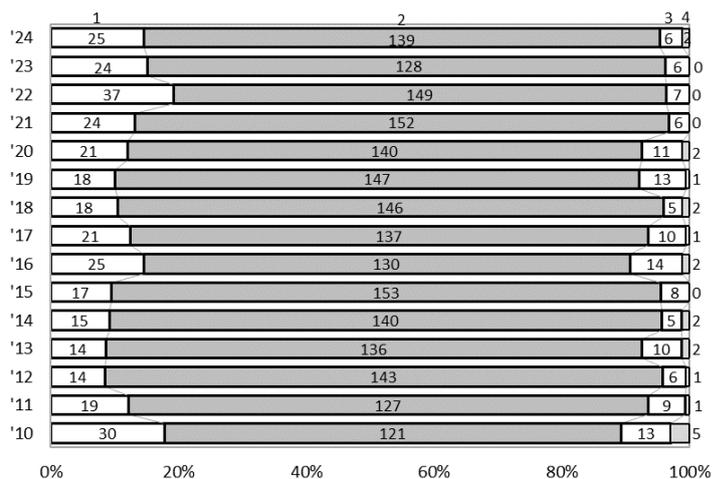
卒業年度



(B7) 2年次理学共通科目の授業の水準は

1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他

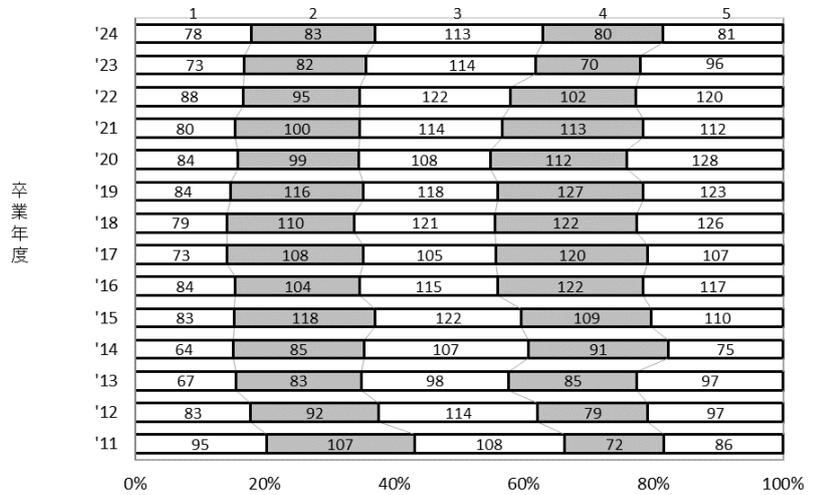
卒業年度



(B8) 2年次理学共通科目で履修した分野を選んで下さい。

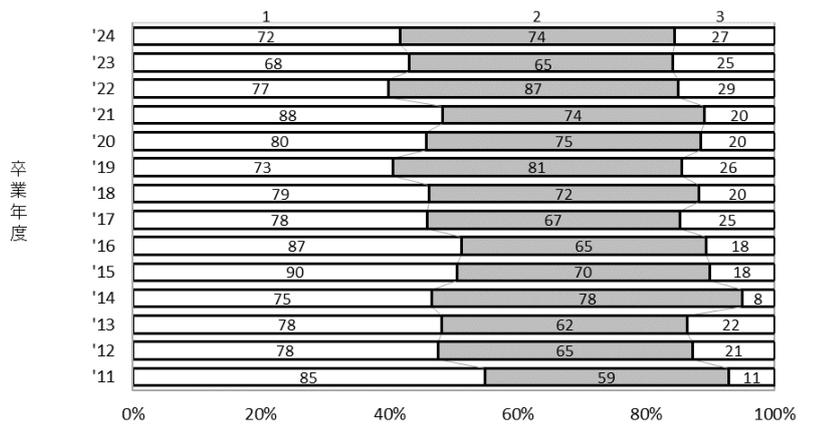
ただし、情報処理概論と理系基礎科目の統計学Ⅰ、Ⅱは除きます。(複数選択可)

- 1. 数学 2. 物理 3. 化学
- 4. 地球 5. 生物



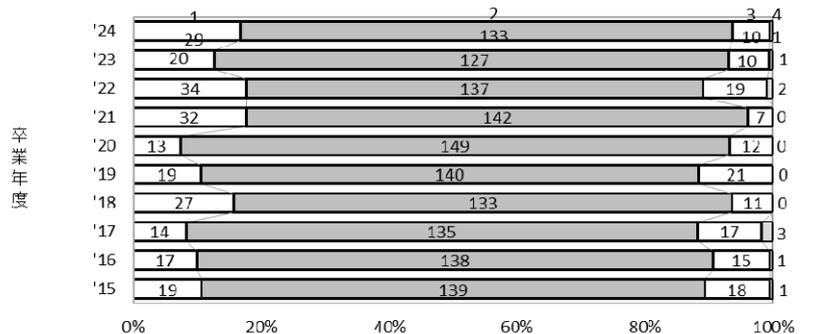
(B9) 2年次では、ゆとりを持って学べましたか。

- 1. ゆとりがあった
- 2. どちらも言えない
- 3. ゆとりがなかった



(B10) 2年次理学共通科目は、これまでの学修において有益でしたか？

- 1. 非常に有益だった 2. 有益だった
- 3. あまり有益ではなかった
- 4. 有益ではなかった

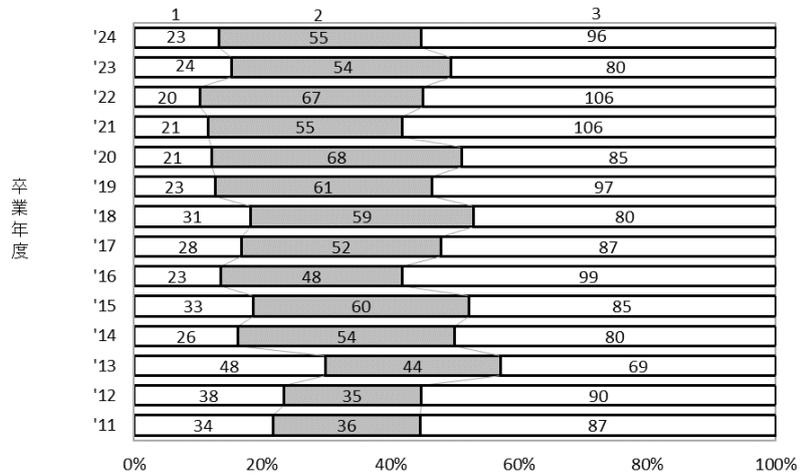


(B1)から(B10)に対する回答を分析すると、1年次理系基礎科目、2年次理学共通科目ともに科目数、水準、有益性等への評価として、概ね好意的な回答が多数を占める傾向が続いており、高い満足度が得られていると判断する。

教養教育における科目についてお聞きします。

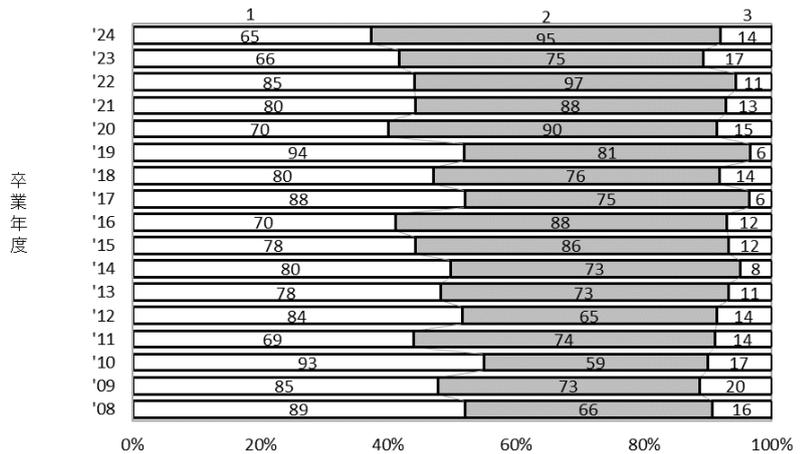
(B11) 理学部では卒業要件単位 124 単位の内、21 単位は理系基礎科目以外の教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか、

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった



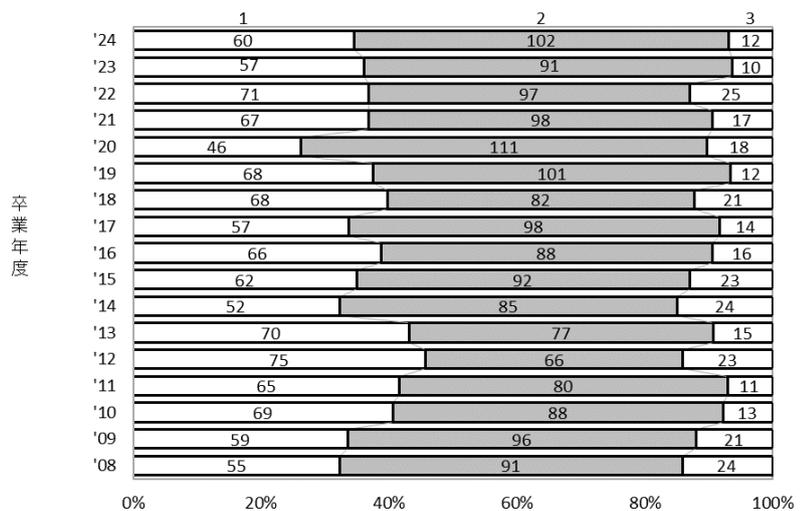
(B12) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった



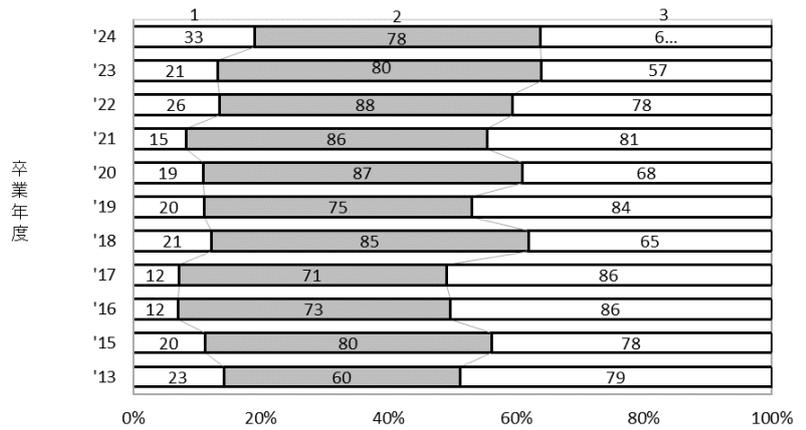
(B13) 1年次の既修外国語（英語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった



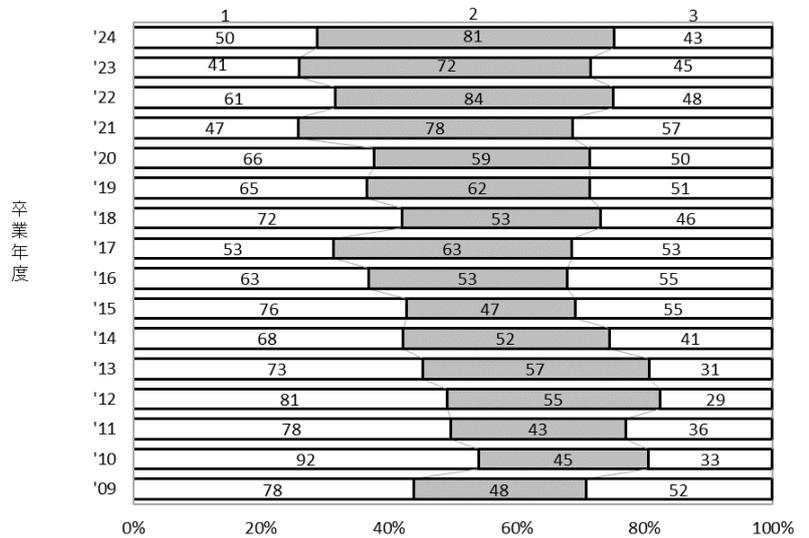
(B14) 1年次の既修外国語（英語）科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた
2. どちらとも言えない
3. 身につかなかった



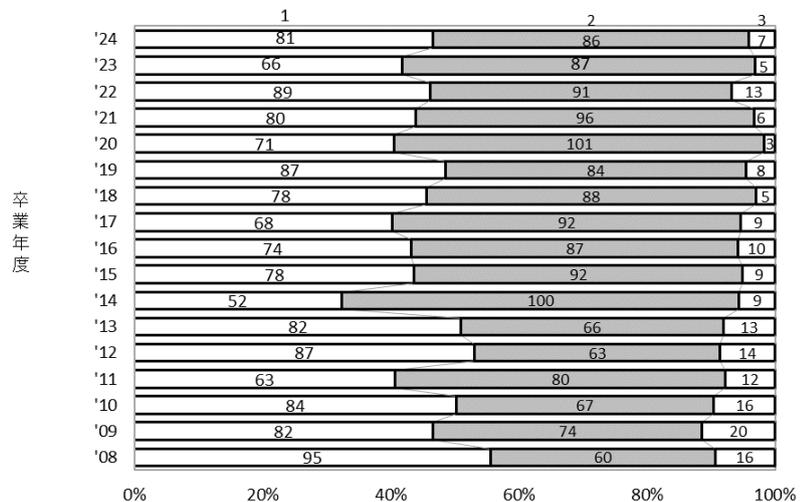
(B15) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった
2. どちらとも言えない
3. 深まらなかった



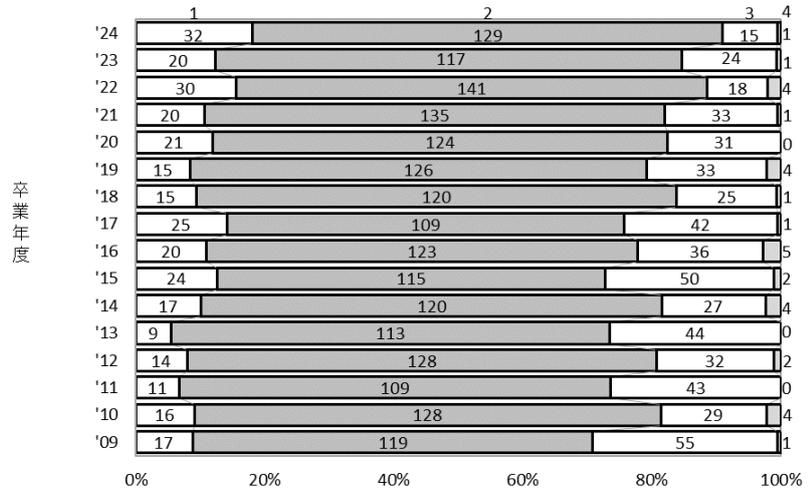
(B16) その他の教養教育科目（現代教養科目・リベラルアーツ科目・キャリア科目・解放科目・Multidisciplinary Studies）についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった



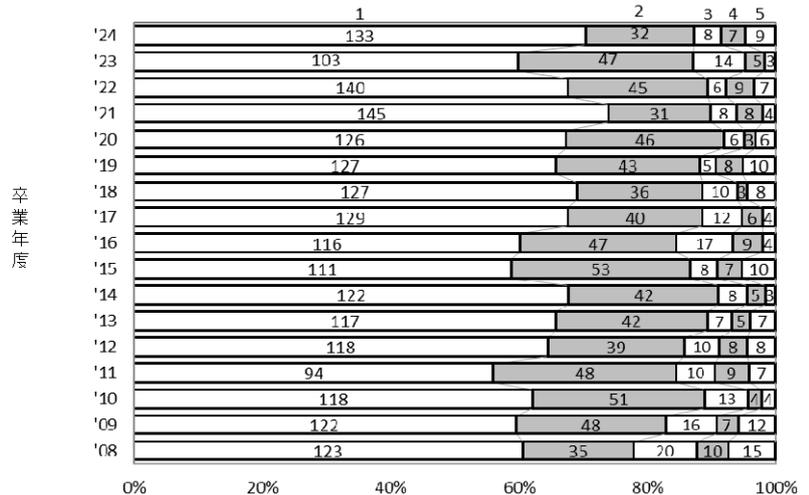
(B17) 教養教育科目（現代教養科目・リベラルアーツ科目・キャリア科目・解放科目・Multidisciplinary Studies）でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ
4. その他



(B18) 教養教育で履修した科目の全てについてどう思いますか。（複数選択可）

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目（教養科目等）は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味がなかった
5. その他



(B19) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

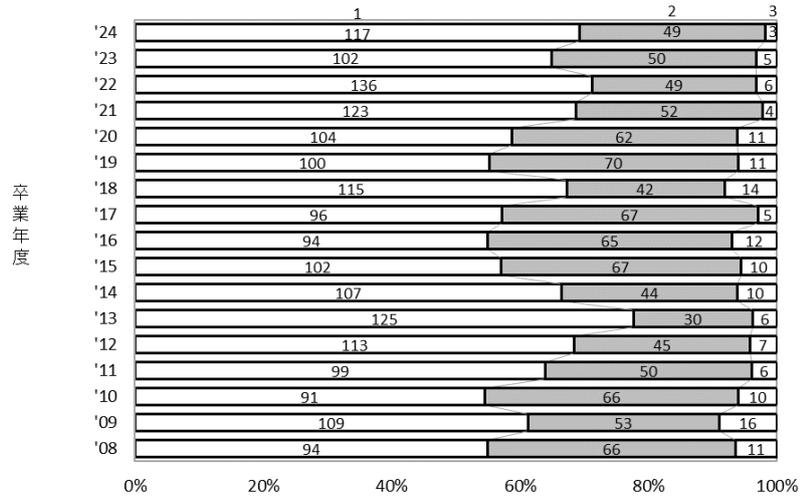
回答数（授業科目または授業内容）： 67件

(B11)から(B19)に対する回答を分析すると、(B15)を除き、大きな値の変動はなく、同様の傾向が続いている。(B15)の異文化に対する理解度について、年を追うごとに少しずつ減少していることに留意する必要がある。

履修指導および3年次からのコース選択についてお聞きします。

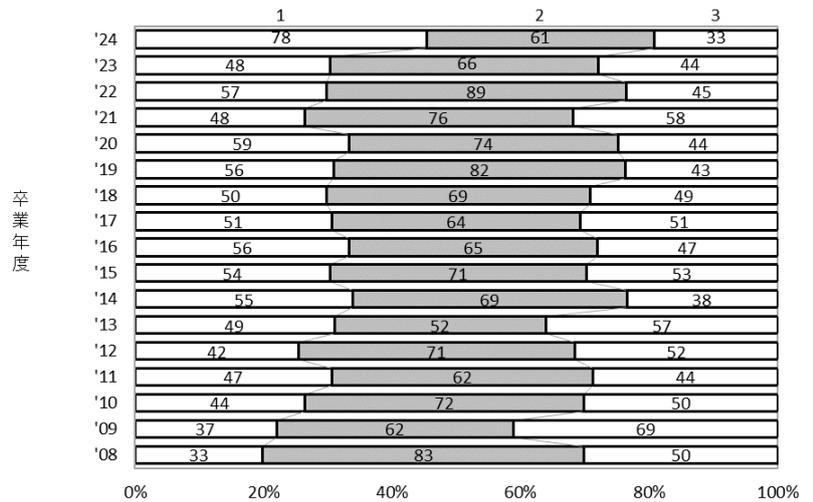
(B20) コース選択のために提供された情報（学生便覧，コース説明会，推奨科目など）は

1. 十分である
2. もう少し多い方がよい
3. 不十分である



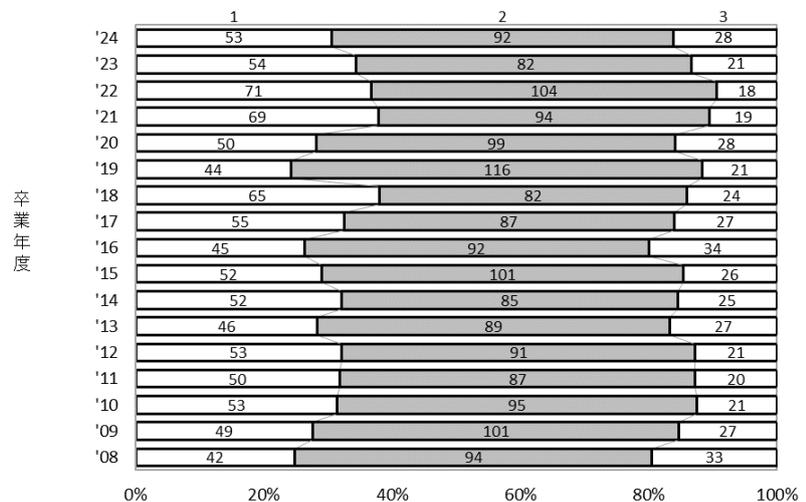
(B21) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか.

1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
2. どちらとも言えない
3. 提供された情報で十分であり，チューターとの面談は必要なかった



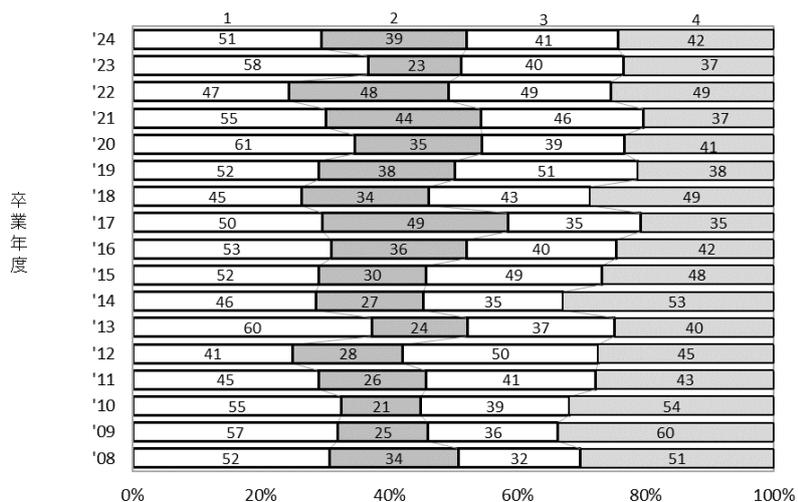
(B22) コース選択の際に，1年次理系基礎科目，2年次理学共通科目の教育内容は影響が

1. 非常にあった
2. 少しはあった
3. まったくなかった



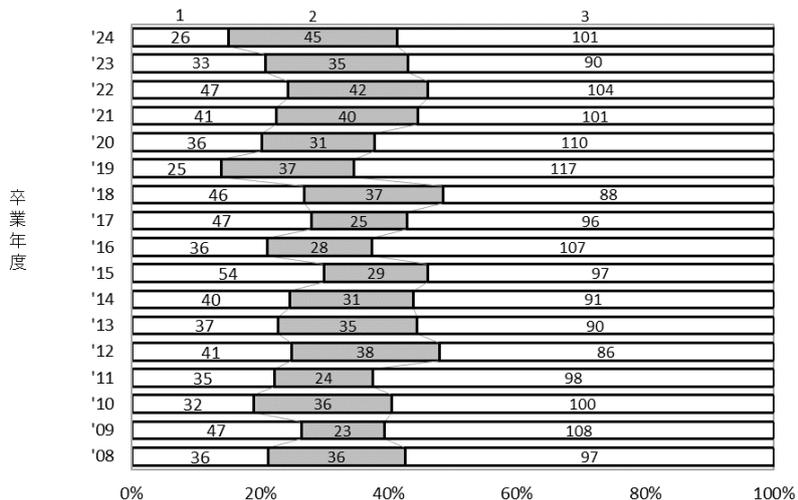
(B23) コースはいつ決めましたか.

1. 入学前
2. 1年終了時
3. 2年前期終了時
4. 2年後期



(B24) 入学時点で希望していたコースと最終的に選択したコースとで変更はありますか.

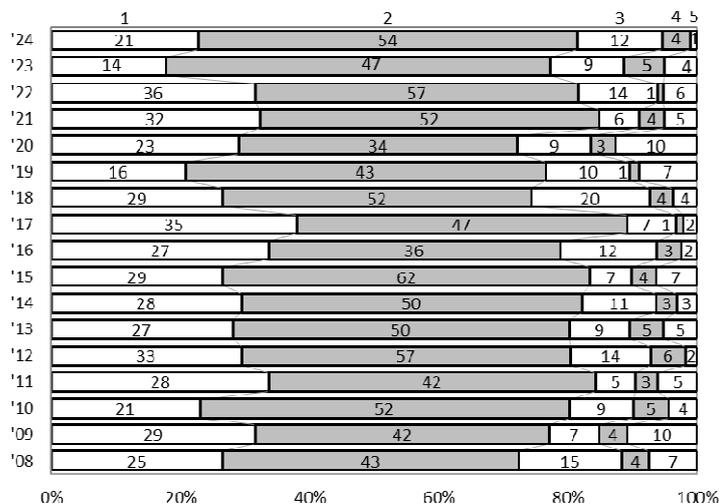
1. 変更した
2. 入学時点では特定の希望はなかった
3. 変更しなかった



(B25) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きします。コースを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか。（複数回答可）

1. 1年次理系基礎科目を受講して、コースを変更あるいは決めた
2. 2年次理学共通科目を受講して、コースを変更あるいは決めた
3. コース説明会を聞いて、コースを変更あるいは決めた
4. チューターとの相談を通して、コースを変更 あるいは決めた
5. その他 （回答：4件）

卒業年度



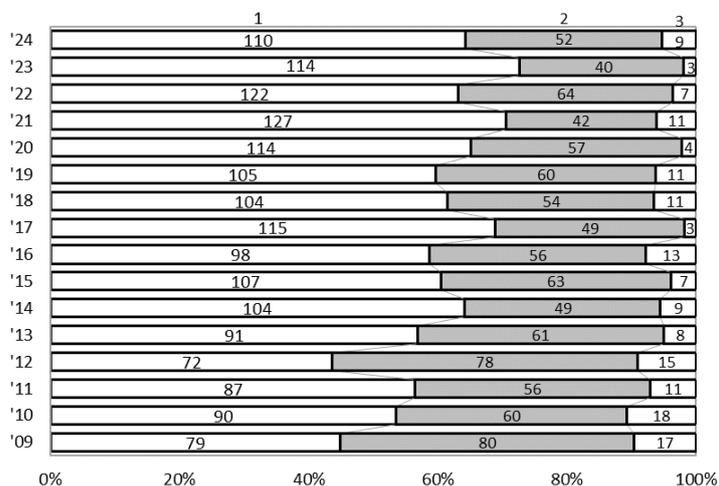
(B26) コース説明会の時期はいつがよいですか。現在は 1 年次の後学期開始時期に開催していますが、回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（回数や時期に関して）： 26件

(B27) 現在、3 年進級時にコースを選択していますが、今かえりみていつがよかったと思いますか。

1. いまのまま（3 年進級時）
2. 2 年後期から
3. その他

卒業年度

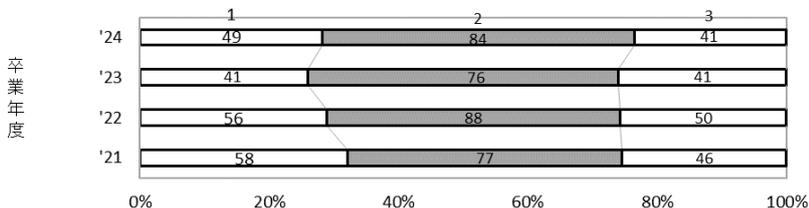


(B20)から(B27)に対するコメントより、コース選択までの履修指導およびカリキュラム等の内容に対する評価には、数字に若干の変動はあるものの、傾向に大きな変化はない。ただ入学前からコースを決めていた学生、入学後にコースを決めた、あるいは変えた学生、それぞれがいるため、そこにチューター制度や教養科目がどう影響するかは、各自異なるのではないかと考えられる。これがコース選択の時期が3年前期から2年後期に変わる前の数字として、どうなるか注意が必要である。コース説明会の時期については、「2年次にも実施してほしい」あるいは「もっと回数を増やしてほしい」といった意見も有った。

3, 4 年次の理学専門科目（卒業研究を除く）の教育内容についてお聞きします。

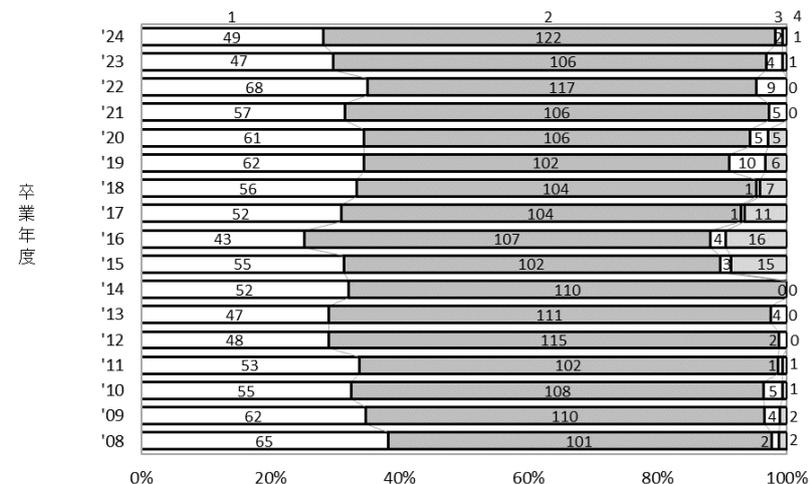
(B28) 2年次理系実用英語について積極的に取り組みましたか？

1. はい
2. どちらともいえない
3. いいえ



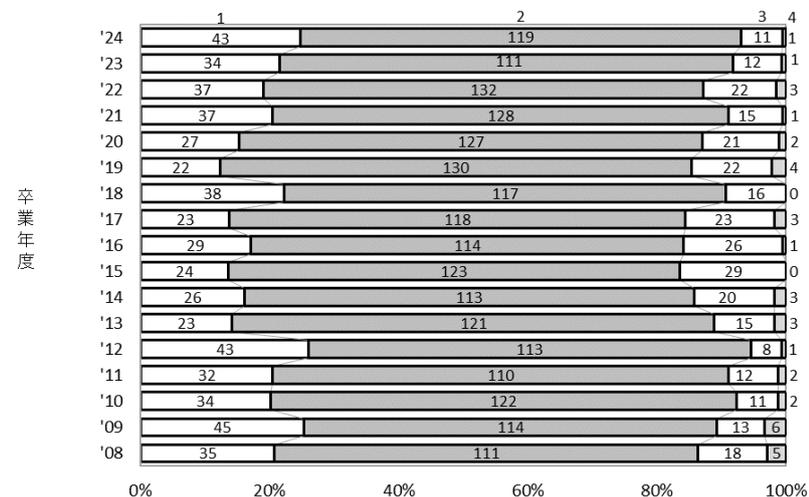
(B29) 理学専門科目の授業の水準は

1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他



(B30) 1年次理系基礎科目，2年次理学共通科目（理系実用英語を除く）の教育内容は関連する理学専門科目を受講する上で有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



(B31) 各コースの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。
また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

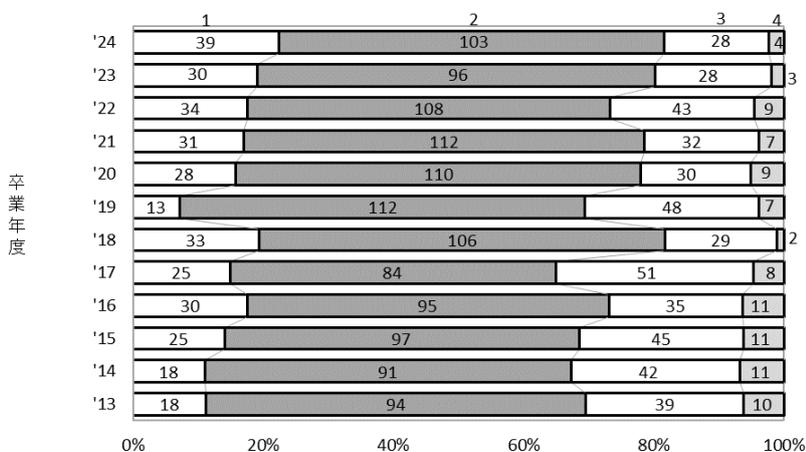
回答数（意見や授業科目など）： 14 件

(B28)から(B31)に対し、いずれの回答に対しても好意的な回答が多数を占める傾向が続いている。一方で、自由記載には、開講時期の変更を希望する記載が一部あった。来年度以降のカリキュラム変更により、専門科目の早期開講が進められるため、その影響の追跡調査が必要である。

卒業研究の教育内容についてお聞きします。

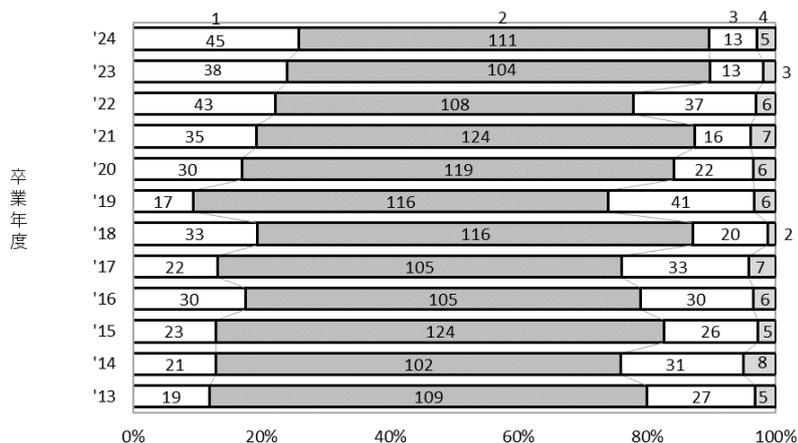
(B32) 理系基礎科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



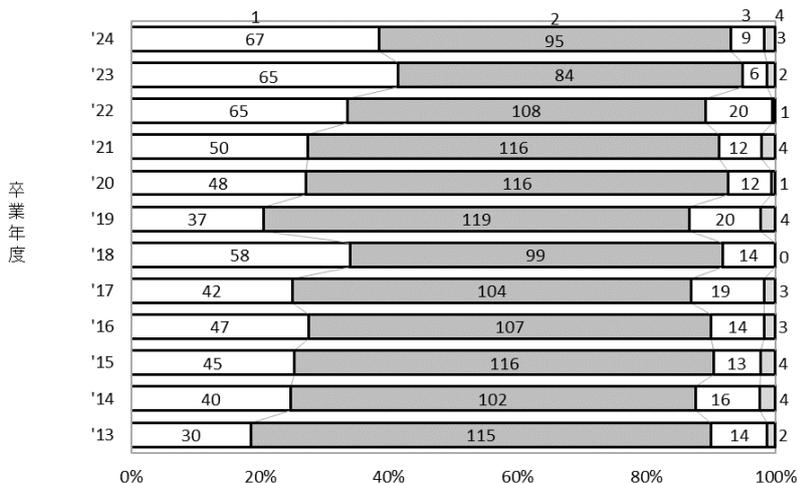
(B33) 理学共通科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



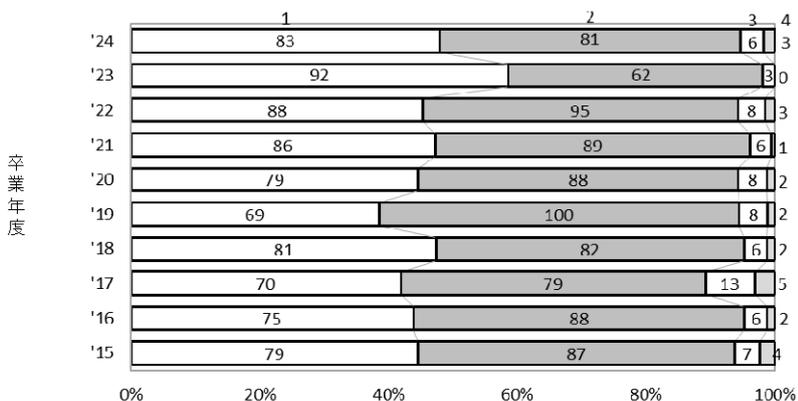
(B34) 3年次の理学専門科目は、卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



(B35) 卒業研究そのものは、あなたにとって有益でしたか？

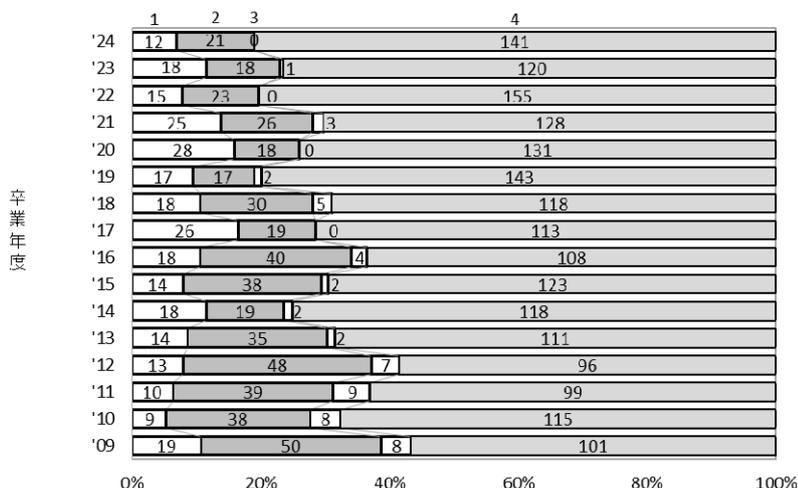
1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



(B32) から (B35) の回答では、学生が卒業研究に高い意識を持って取り組み、その過程で多くの学びを得たことが伺える。

(B36) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
2. 理科だけの教員免許を取得する
3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
4. 教員免許は取得しない

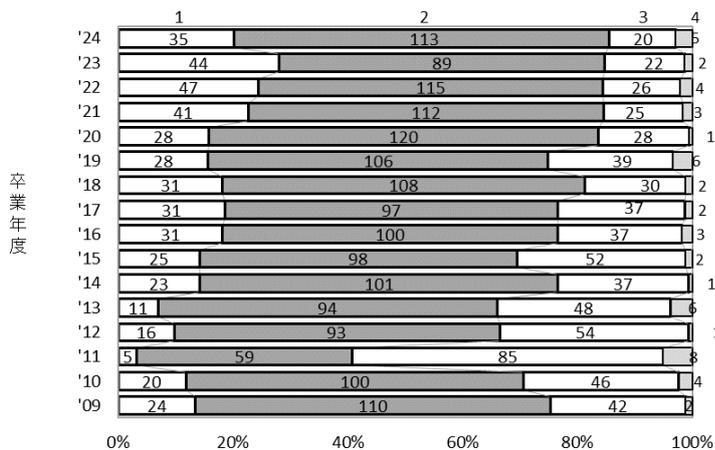


(B36) の回答の動向から、学生の教員免許取得に対する意欲が明らかに減少傾向であることが伺える。民間企業の就職状況が大きく改善されていることから、今後、さらに減少する可能性がある。

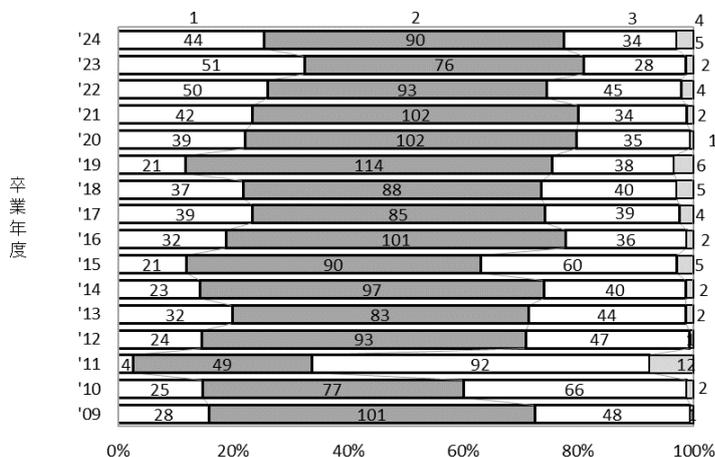
(B37) 4年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の4段階で回答してください。

- 1. よく身についた
- 2. ある程度身についた
- 3. もっと身につけたかった
- 4. 全く身につかなかった

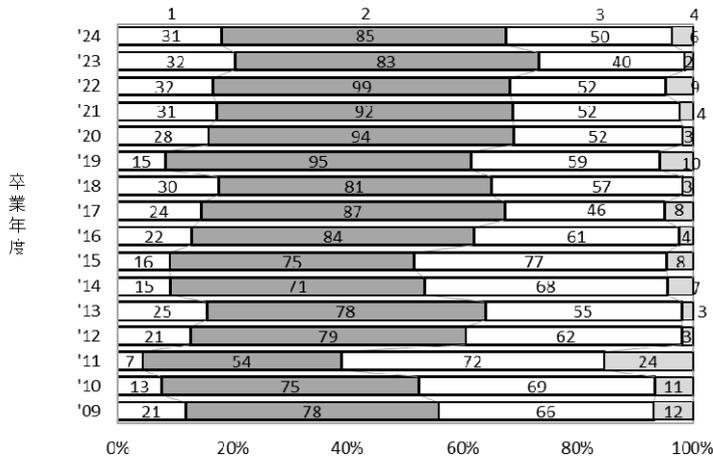
a. 教養・基礎学力：



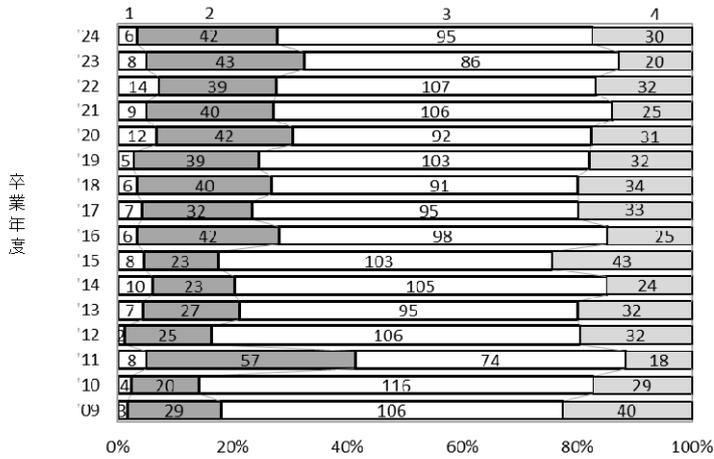
b. 専門知識：



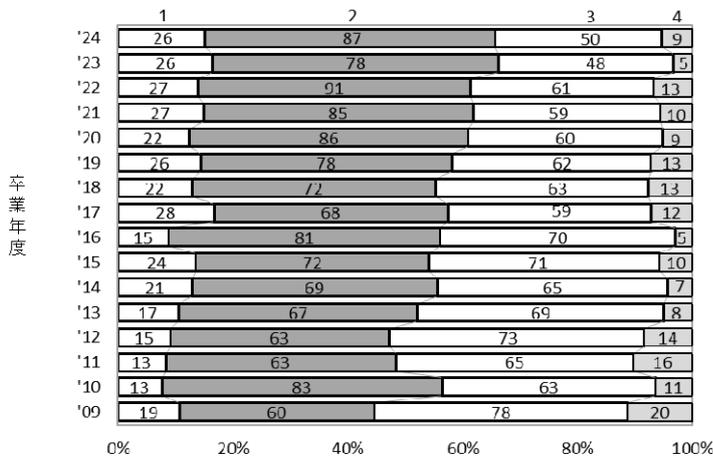
c. 技術・技能：



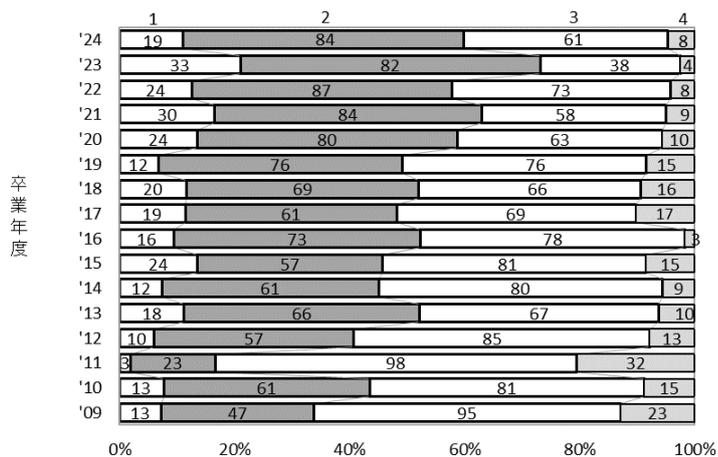
d. 英語を含めた外国語運用力：



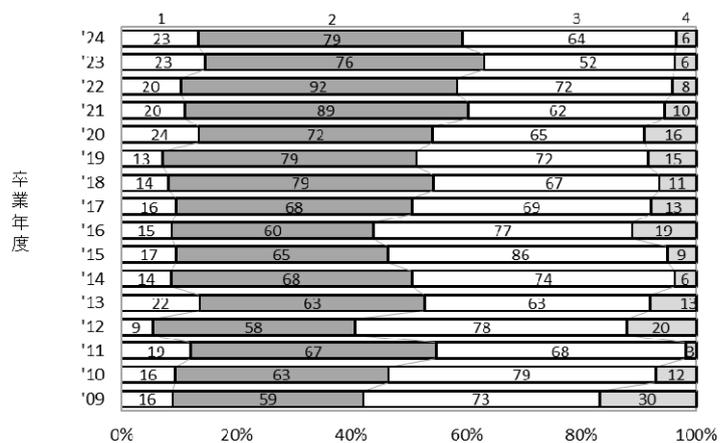
e. 一般的なコミュニケーション力：



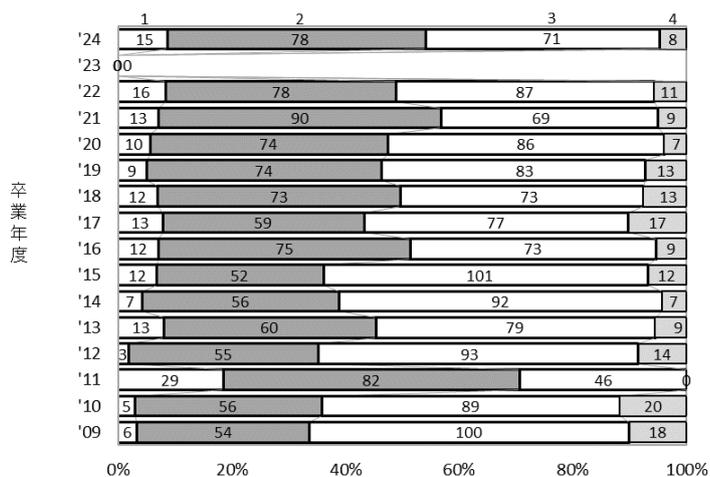
f. プレゼンテーション力 :



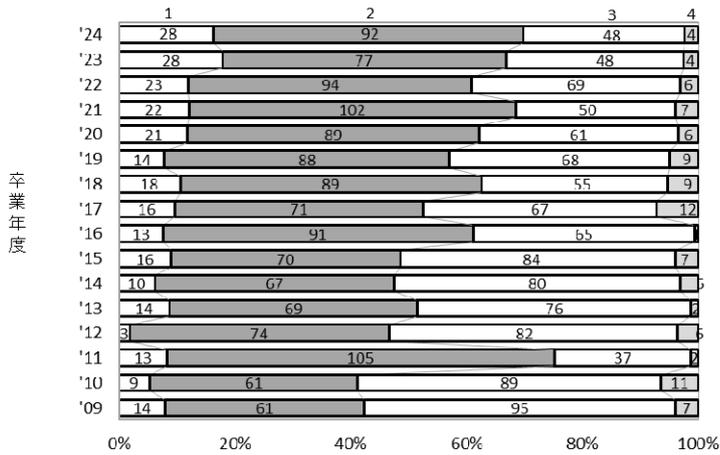
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力 :



h. 独創性・発想力 :

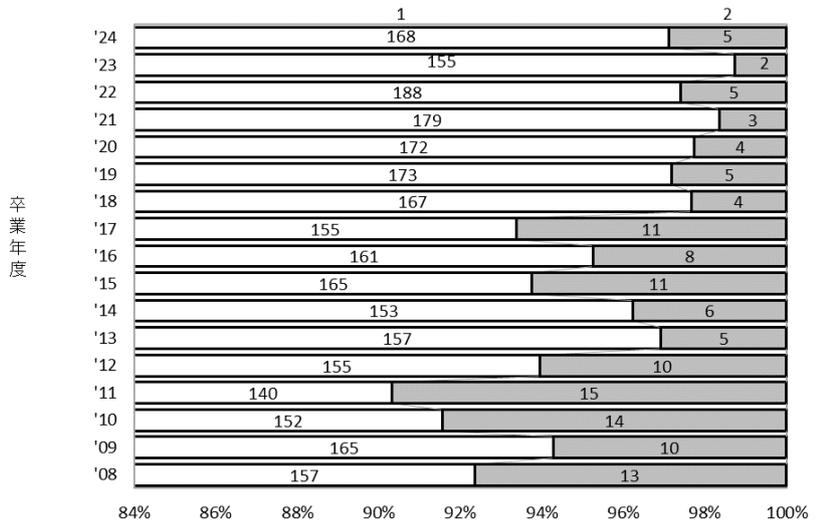


i. 課題発見・解決力：



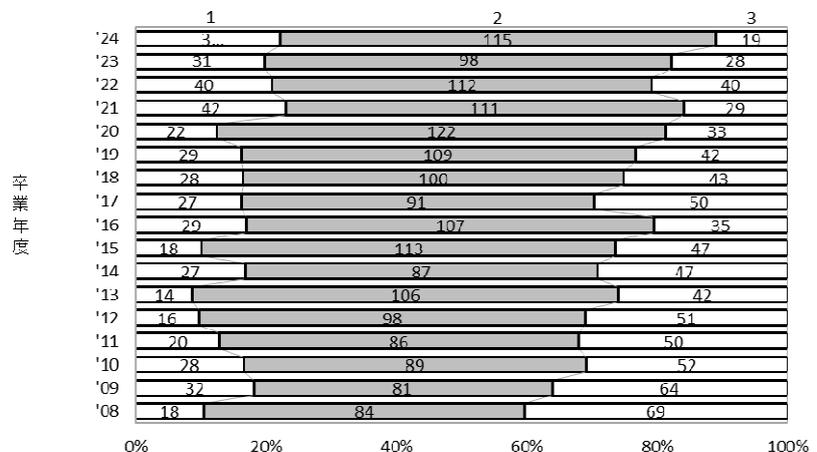
(B38)今かえりみて、選択したコースは自分にとってよかったですか。

1. 思う
2. 思わない(理由：3件)



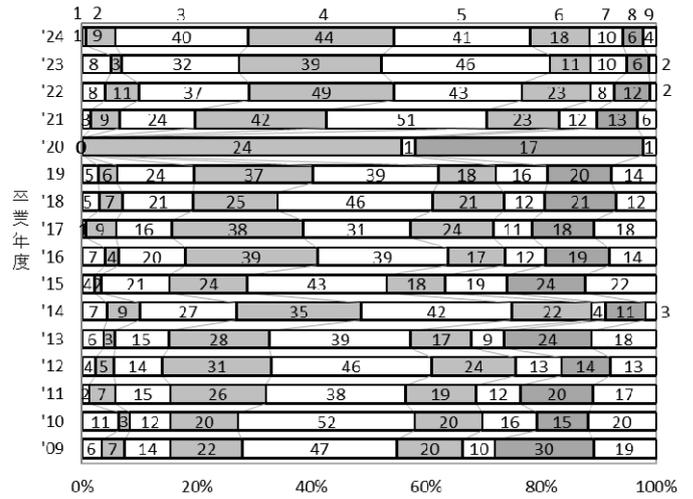
(B39) 4年間の大学生活において、授業に関する事以外で、課題を見つけて自主的に学びましたか。

1. よくした
2. 時々した
3. ほとんどしなかった



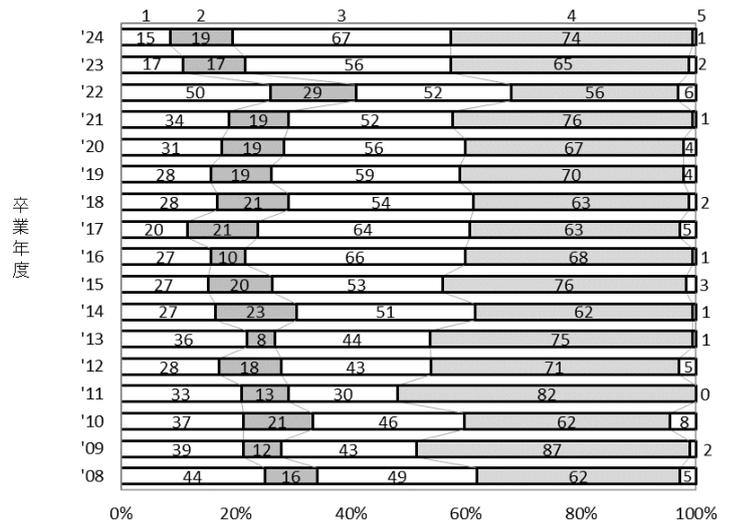
(B40) 1年次から3年次の間で、講義時間外での学習時間の平均は1週間で何時間ぐらいになりますか。

- 1. 21 時間以上
- 2. 16~20 時間
- 3. 10~15 時間
- 4. 6~9 時間
- 5. 2~5 時間
- 6. 2 時間
- 7. 1 時間
- 8. 1 時間未満
- 9. 全くしない



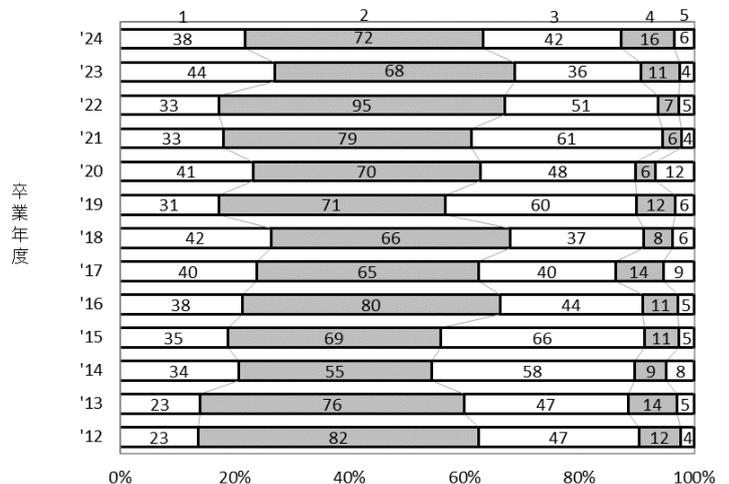
(B41) 4 年間の中で勉学意欲が最も上がったのはどの時期ですか。

- 1. 1 年次
- 2. 2 年次
- 3. 3 年次
- 4. 4 年次
- 5. その他



(B42) 今かえりみて、学部の 4 年間で、いつの時期にもっと学修しておけば良かったと思いますか。

- 1. 1 年次
- 2. 2 年次
- 3. 3 年次
- 4. 4 年次
- 5. その他

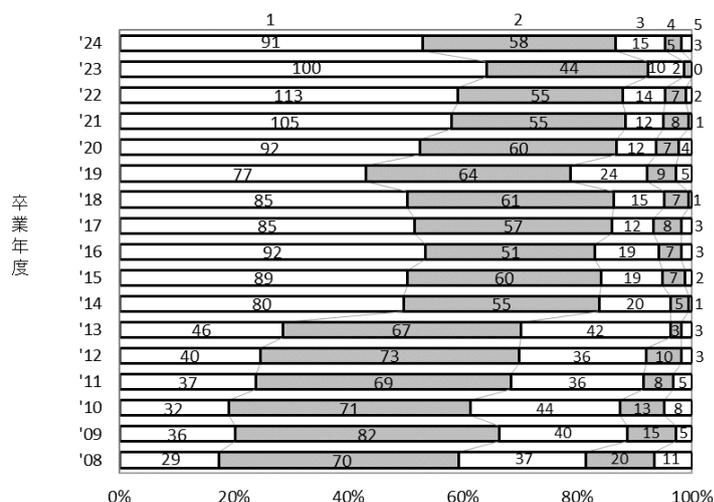


(B37)から(B42)への回答では、コース選択については大多数が満足しているとの回答が得られているが、不満とした学生の中には、選択が消極的理由によるものであったためとの回答も見られた (B38)。課題を見つけて自主的に学ぶことについて、「ほとんどしなかった」という回答が減少傾向にあるのはよい傾向だが、「よくした」の割合も増えていないことにも留意が必要 (B39)。学修時間については、コロナ禍であった20年度を除いて、同様の数値で推移している。1日に平均すると2-3時間程度費やす学生もいる一方で、ほぼしないといった学生も依然一定数もいる。3年4年次の学修意欲が高く、専門科目、卒業研究に対して概ね好意的な回答が多数を占める傾向に大きな変化はない。一方で在学中に身につけた外国語運用能力、独創性・発想力の評価が他のものと比較して低い傾向にあり、学生の求める能力についてどうやって応えていくか検討が必要である。

コース制全般に関してお聞きします。

(B43) コース制に対して満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらとも言えない
4. どちらかといえば不満足
5. 不満足



(B44) コース制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数 (意見など) : 13 件

(B43), (B44)の回答に対し、満足、どちらかといえば満足を合わせた数字が、80%超に達していることからコース制度がうまく受け入れられていることが伺える。

C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

[大学院進学]

1. 熊本大学 2. 他の大学

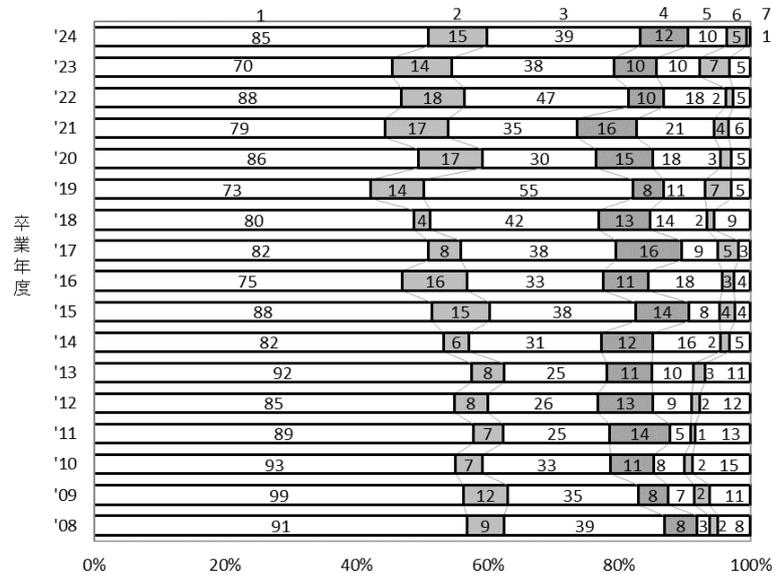
[就職] 3. 民間企業

4. 教職
(非常勤および臨時採用を含む)

5. 公務員

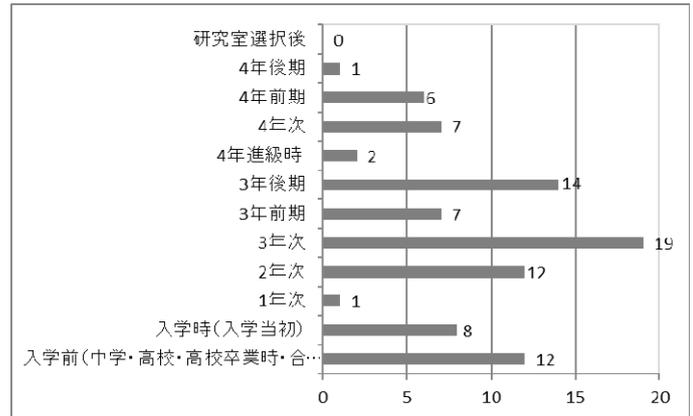
6. その他の就職先

7. その他 (進学・就職以外回答：1件)



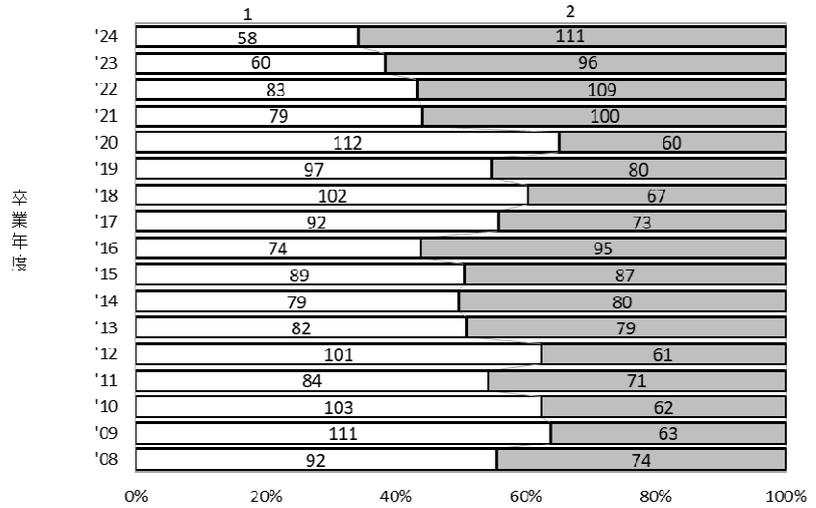
(C2) 大学院に進学する人にお聞きします。大学院進学をいつ決めましたか。

回答数 (時期) : 89 件



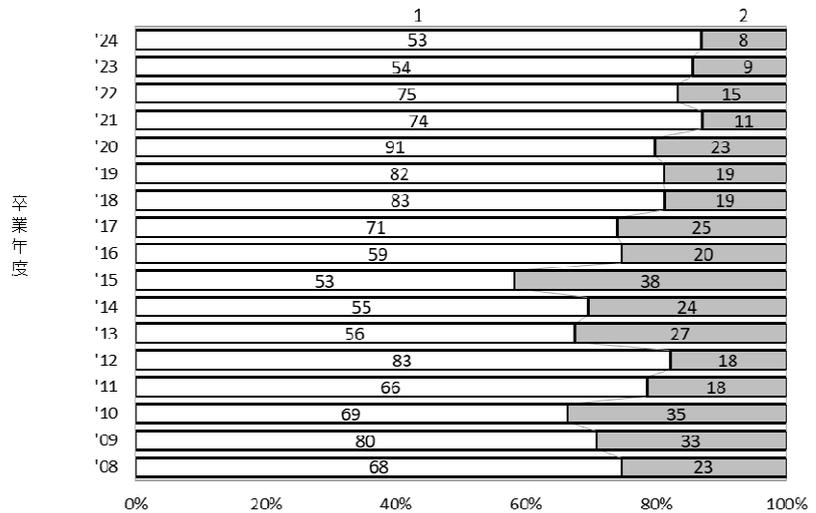
(C3) 3年次に理学部が開催している進路説明会には出席しましたか.

1. はい
2. いいえ



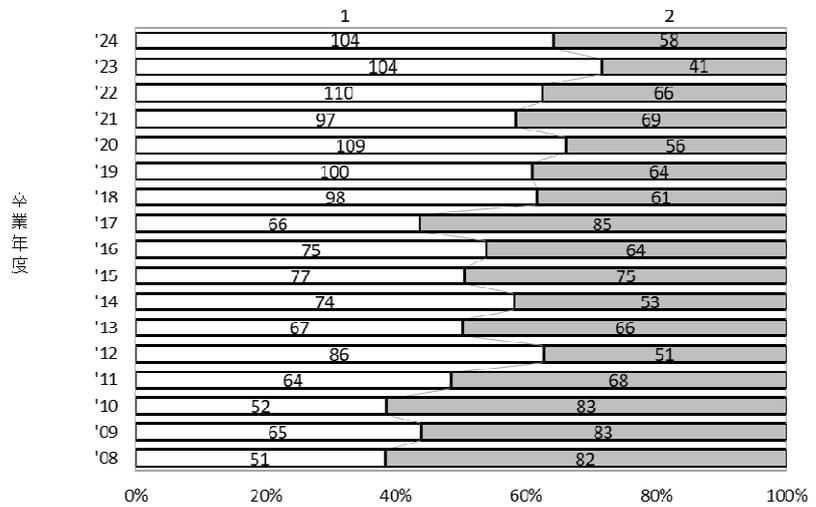
(C4) 上記の進路説明会に出席した方にお聞きします. 役立ちましたか.

1. はい
2. いいえ



(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか.

1. はい
2. いいえ

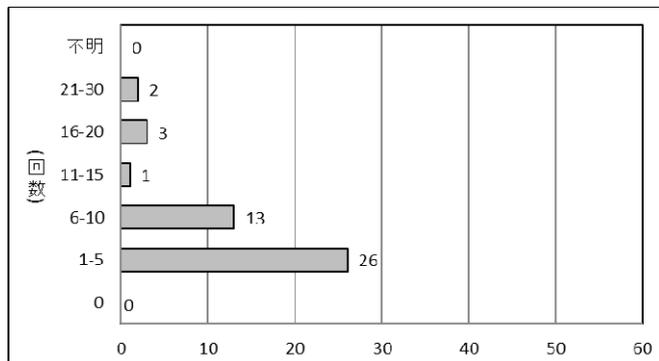


(C1)から(C5)への回答に関して、大学院進学を学部入学前から決めていた学生がいる一方で、3年次に決めたという学生も多い。コロナ禍も落ち着き、大学院進学割合が就職と比べ若干増加している。これがどう変化するか今後も動向の注意が必要である。
進路説明会への満足度は高い割に、不参加人数も依然高いことには、改善が必要である。

就職活動をした人にお聞きします。就職活動をしなかった人は(C10)に進んで下さい。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回答数（訪問回数）： 45件



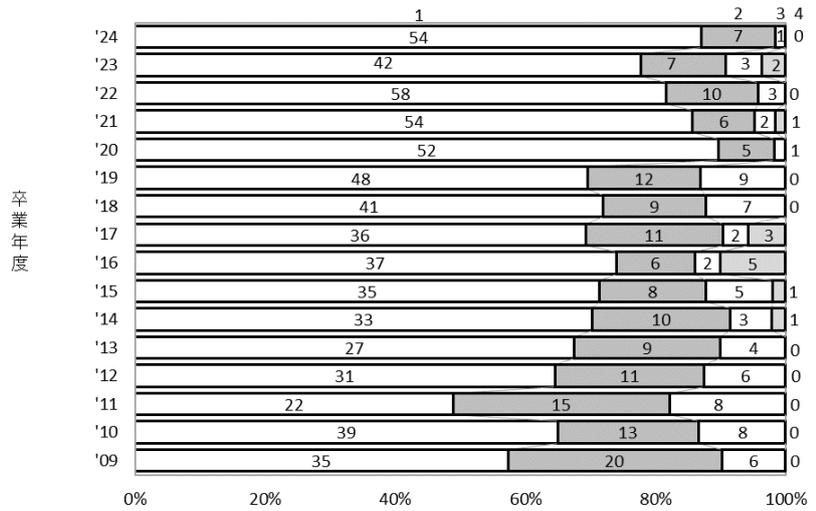
(C7) 企業への就職活動をおこなった期間はいつですか。

開始時期	人数	終了時期	人数
202304	5	202304	0
202305	2	202305	0
202306	3	202306	1
202307	5	202307	0
202308	0	202308	0
202309	2	202309	0
202310	3	202310	0
202311	3	202311	0
202312	1	202312	3
202401	6	202401	0
202402	6	202402	0
202403	7	202403	1
202404	2	202404	1
202405	4	202405	4
202406	0	202406	9
202407	0	202407	7
202408	1	202408	8
202409	1	202409	7
202410	1	202410	6
202411	0	202411	0
202412	0	202412	1
202501	0	202501	1
202502	0	202502	2
202503	0	202503	0

回答数： 55 件

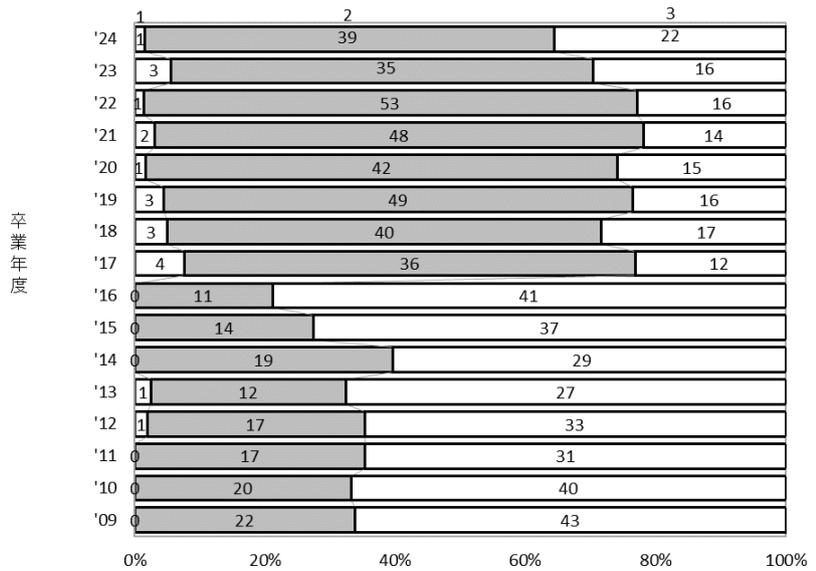
(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数（コマ数）でお書き下さい。

- 1. 0～5回
- 2. 6～10回
- 3. 11～30回
- 4. 31回以上



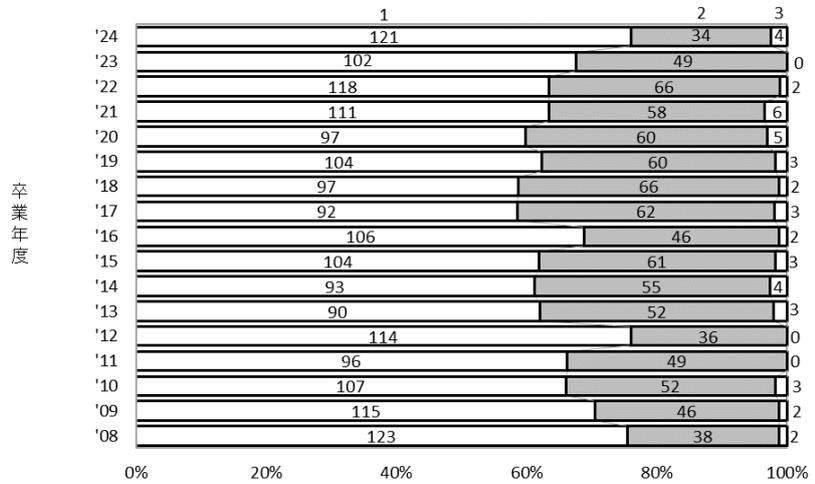
(C9) 企業等からの求人で学部やコースからの推薦を依頼されることがありますが、この推薦枠を利用されましたか。

- 1. 推薦枠を利用した
- 2. 推薦枠を利用しなかった
- 3. 知らなかった



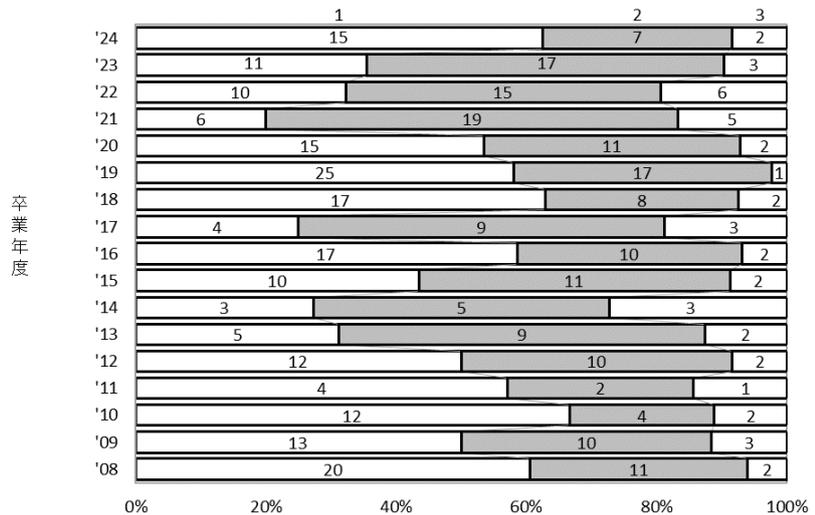
(C10) 現在、3年次を対象とした進路説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていません。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

1. あった方がよい
2. なくてもよい
3. その他



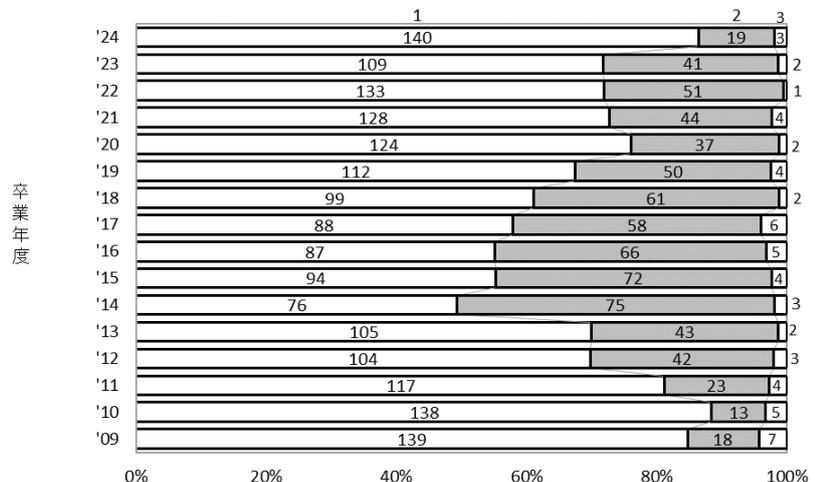
(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きします。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった



(C12) 理学概論を開講し、2年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学ぶ機会を設けています。このような科目は必要だと思いますか。

1. あった方がよい
2. なくてもよい
3. その他



(C13) その他、大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば自由に記述して下さい。

意見など： 7件

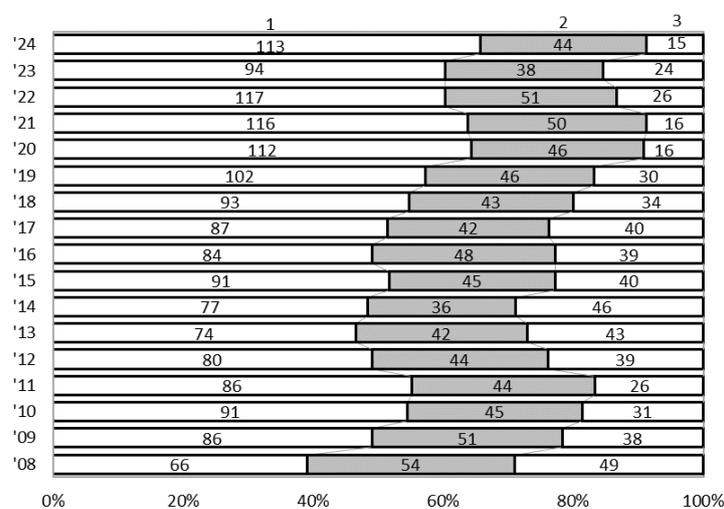
(C6)から(C13)への回答に関して、コロナ禍の落ち着きやそれに伴う企業側の採用動向とも合わせて今後これらの数字がどう変化するか注意が必要である。大学院進学希望者への進路説明会は希望する学生の割合が多いことから検討する必要がある。

D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか。

1. 十分
2. どちらとも言えない
3. 不十分

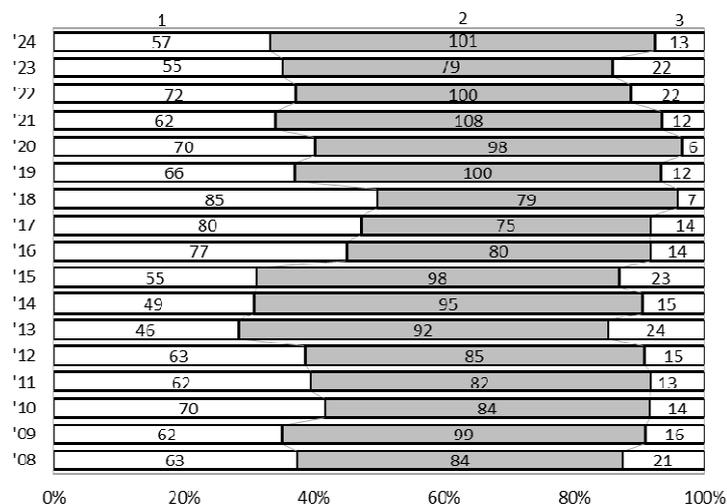
卒業年度



(D2) 本学の中央図書館や理学部の図書室を利用しましたか。

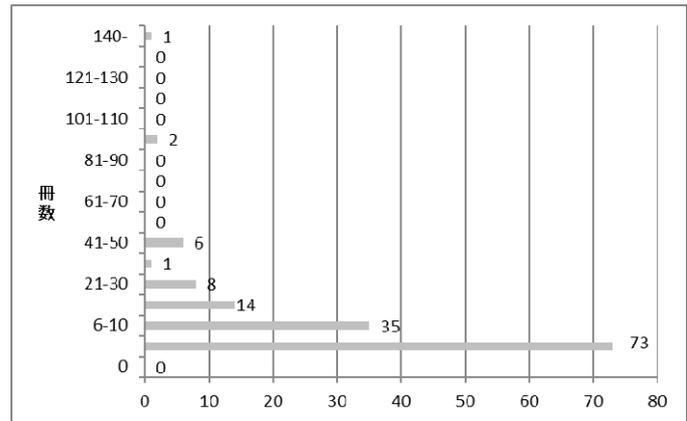
1. よく利用した
2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

卒業年度



(D3) 大学 4 年間に教科書以外の専門書をどれくらい読みましたか、冊数で答えて下さい。

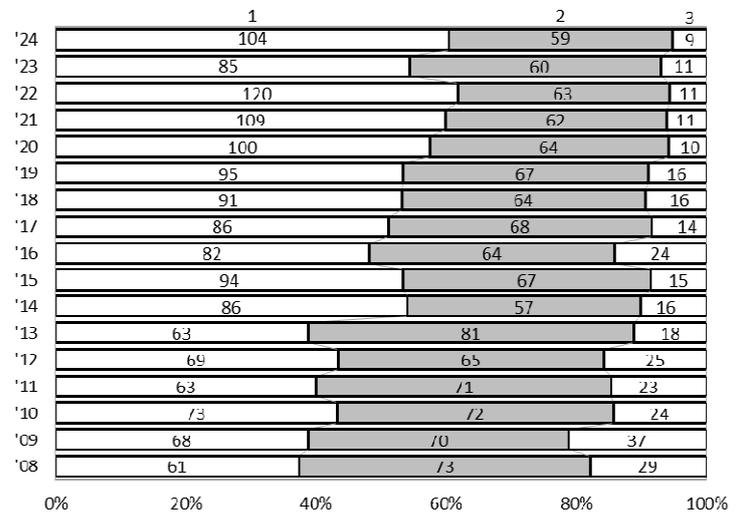
回答数 (冊数) : 140 件



(D4) 本学の中央図書館や理学部の図書室の専門図書は充実していると思いますか。

1. はい
2. どちらとも言えない
3. いいえ

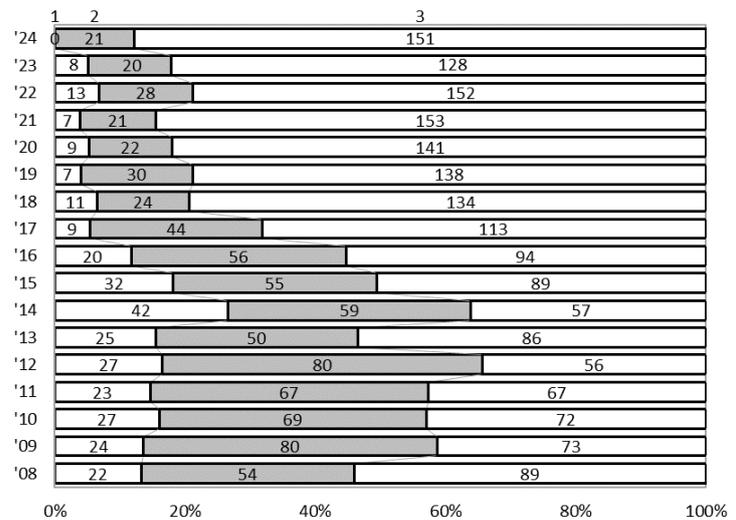
卒業年度



(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか。

1. よく利用した
2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

卒業年度



(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

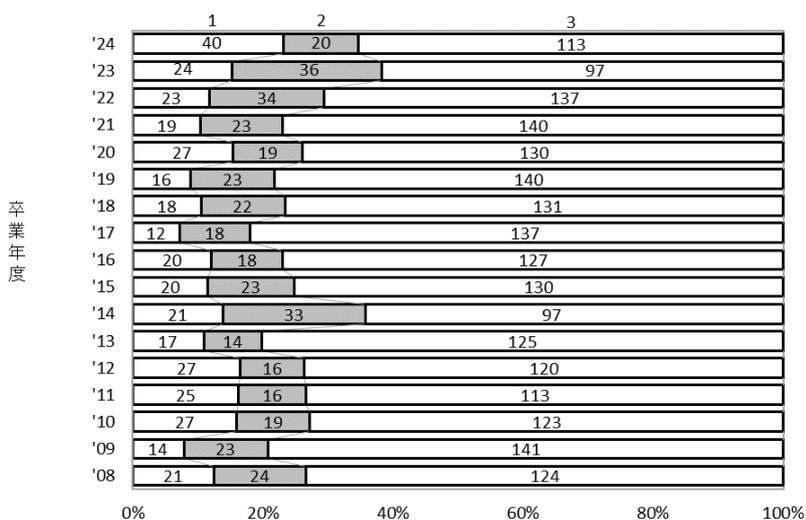
回答数（必要なもの）： 33 件

(D1)から(D6)への回答に関して、学習できるスペースに不満を持つ学生の割合が減少しているが、自由記載では強く改善を求める学生が一定数いる。また、図書館の利用割合は依然高く、学習において活用されていることがうかがえる。一方でPCを持つ学生が増えたこともあり、計算機室の活用割合が減っていることにも留意が必要である。

E. 学生生活について

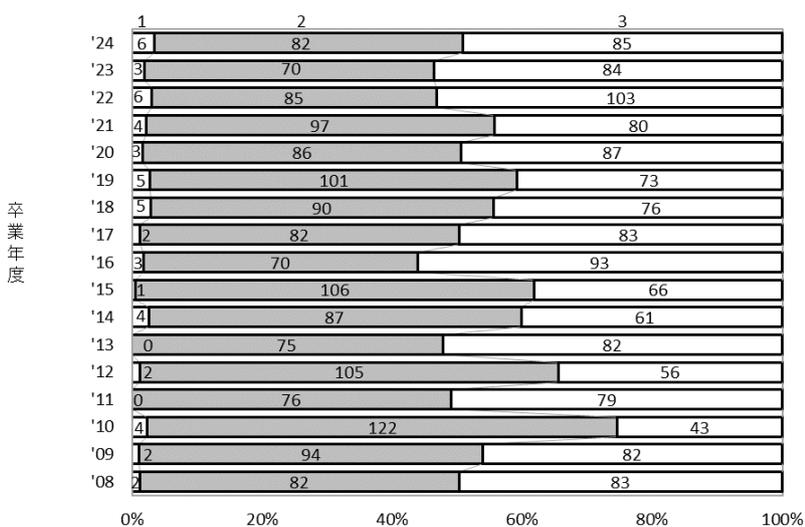
(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか。

1. 2回以上
2. 1回
3. ない



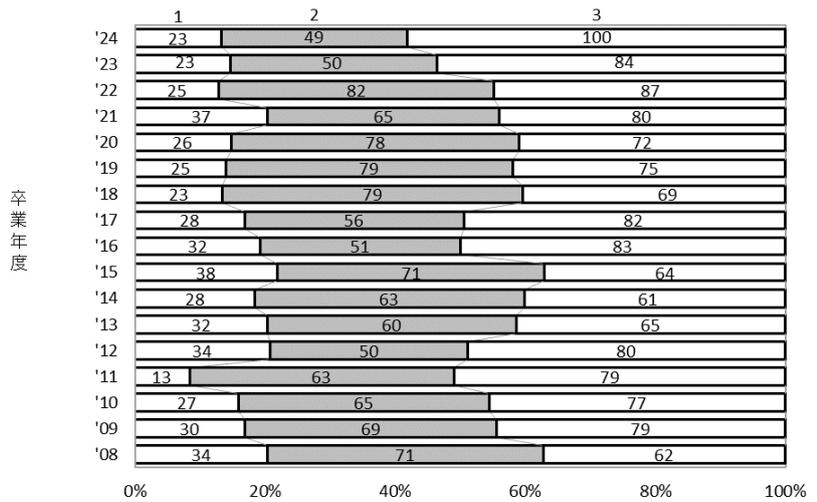
(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない
3. 知らなかった



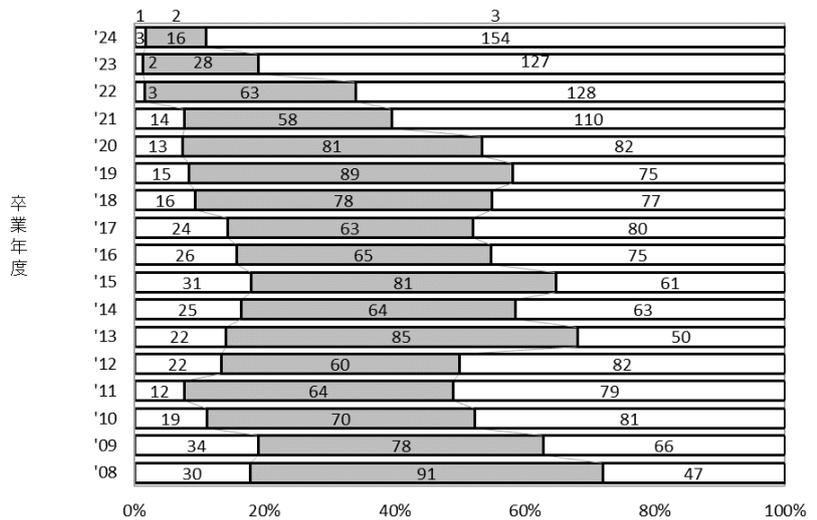
(E3) 合宿研修，七夕祭り，球技大会など各種イベントに興味がありましたか.

1. 大いにあった
2. 少しあった
3. あまりなかった



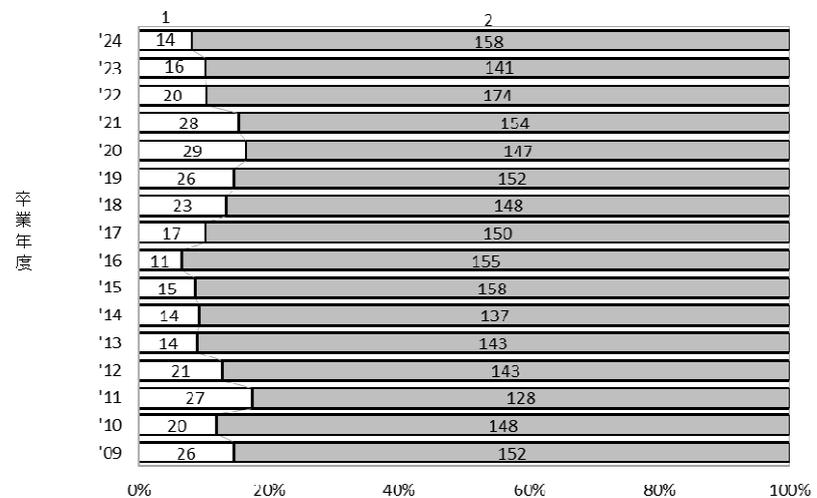
(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか.

1. 3回以上参加した
2. 1～2回参加した
3. 参加したことはない



(E5) 学生自治会の活動について

1. 知っている
2. 知らない



(E1)から(E5)への回答に関し、チューター教員に対する相談回数が多いのは、大きな問題を抱えた学生に限られていることが主要因と思われるが、チューター教員が相談相手として認知されていないことも理由として考えられる。また学部長へのダイレクトメールについては知らないと答える学生が半分以上であり、さらに、知っていたとしても利用までの敷居は高いかもしれない。近年になり、学生自治会、あるいは学生主催のイベントに対する関心が低下傾向にある。

(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

回答数（感想や自由記述）： 6 件

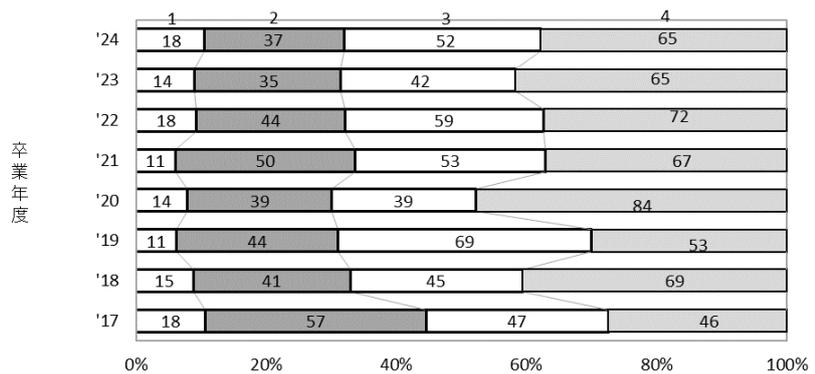
(E7) 他に実施してほしいイベントがあれば、自由に記述して下さい。

回答数（希望するイベント）： 2 件

(E6) , (E7) に関して、コロナ禍により開催されなかったことに対する不満があった。

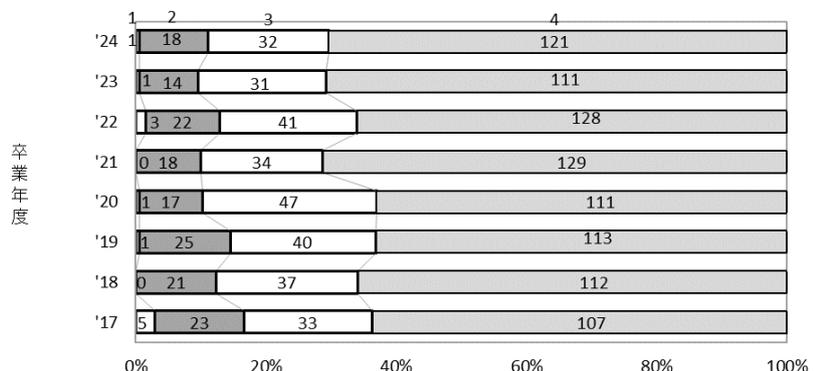
(E8) 在学中は、学生生活を続けていく上で、経済的な問題がありましたか。

1. ほぼ全期間にわたってあった
2. 時々あった
3. 少しだけあった
4. 全くなかった



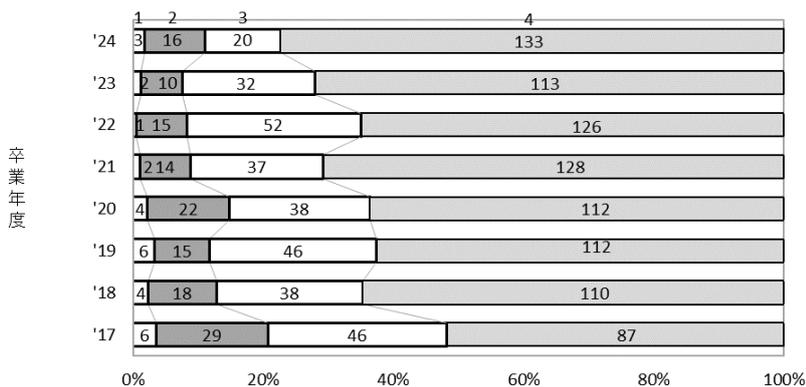
(E9) 在学中は、教員や学生との人間関係で問題がありましたか。

1. ほぼ全期間にわたってあった
2. 時々あった
3. 少しだけあった
4. 全くなかった



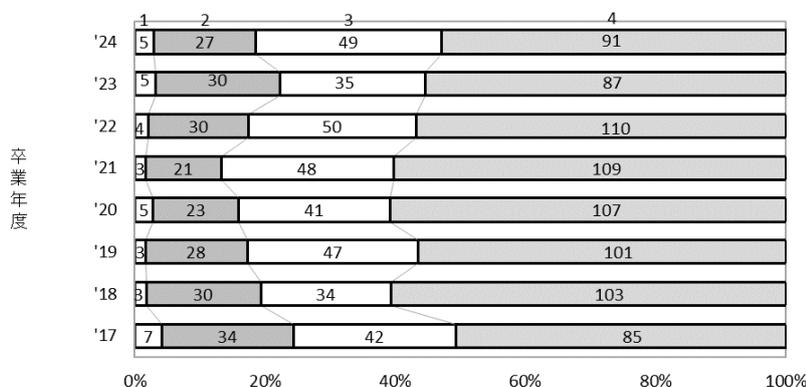
(E10) 在学中は、住居の条件や環境に問題がありましたか。

1. ほぼ全期間にわたってあった
2. 時々あった
3. 少しだけあった
4. 全くなかった



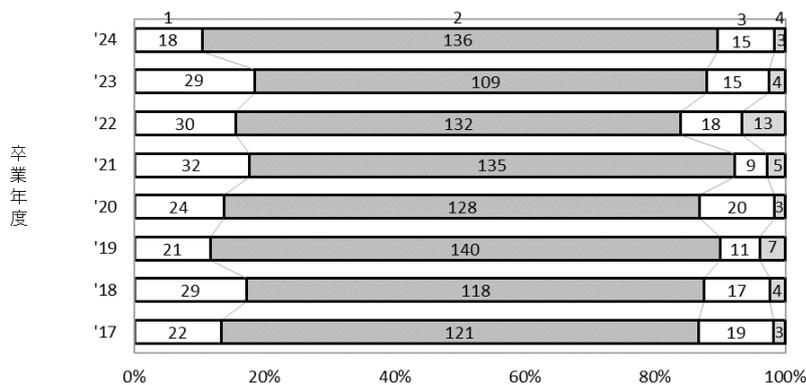
(E11) 学生生活を続けていく上で健康面に問題がありましたか。

1. ほぼ全期間にわたってあった
2. 時々あった
3. 少しだけあった
4. 全くなかった



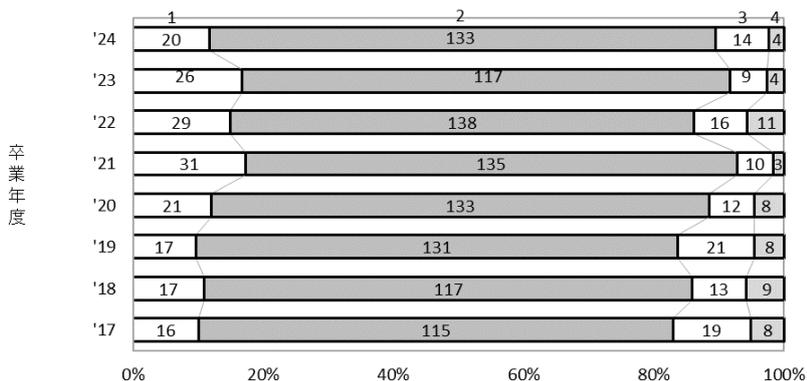
(E12) 健康相談の体制には満足できましたか。

1. 大いに満足である
2. 満足である
3. 不満足である
4. 大いに不満足である



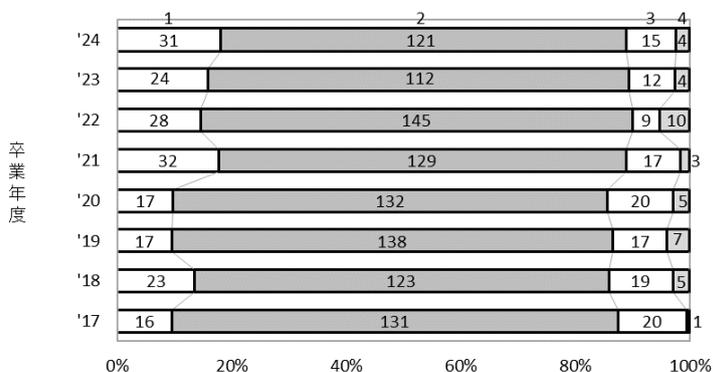
(E13) 各種ハラスメント相談の体制には満足できましたか。

1. 大いに満足である
2. 満足である
3. 不満足である
4. 大いに不満足である



(E14) 授業・学習支援・生活支援を含む熊本大学の学習環境全体の満足度についてお聞きます。

1. 大いに満足である
2. 満足である
3. 不満足である
4. 大いに不満足である

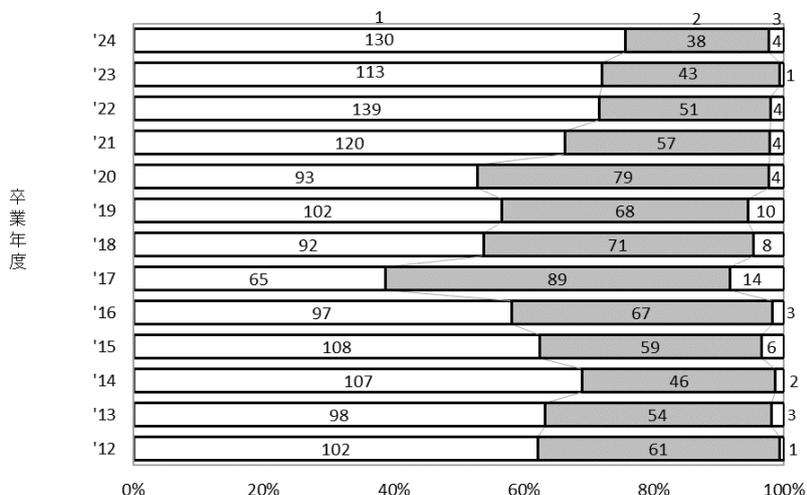


(E8)から(E14)への回答に関して、いずれの質問においてもその傾向はこの数年同じであり、学生生活をめぐる環境に、大きな変動はないと見られる。

F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて
シラバスについてお聞きます。

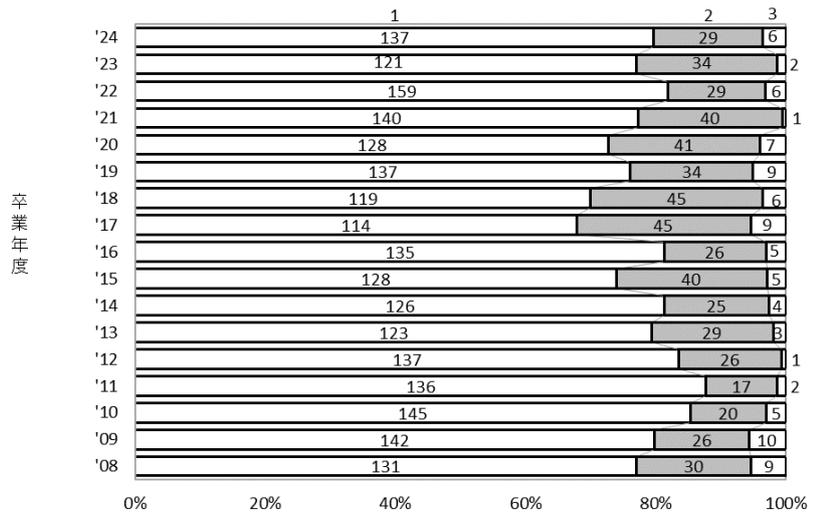
(F1) シラバスは良く読みましたか。

1. 良く読んだ
2. 真剣には読まなかった
3. 見ていない



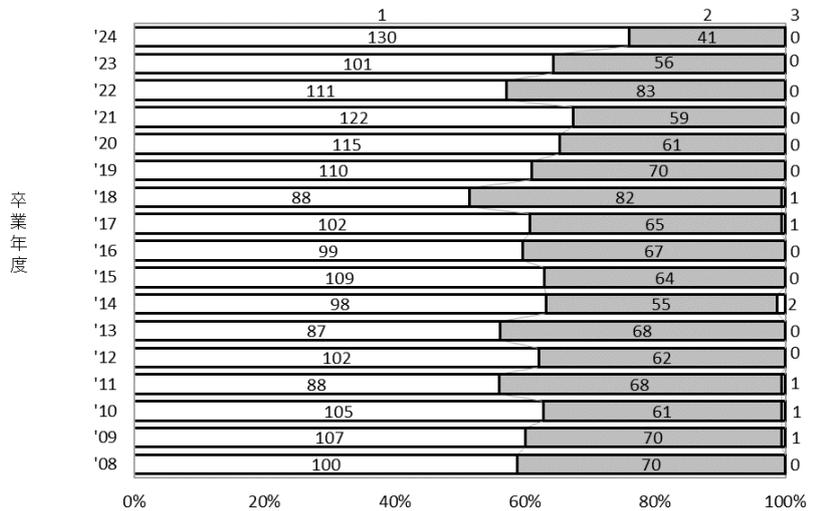
(F2) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった



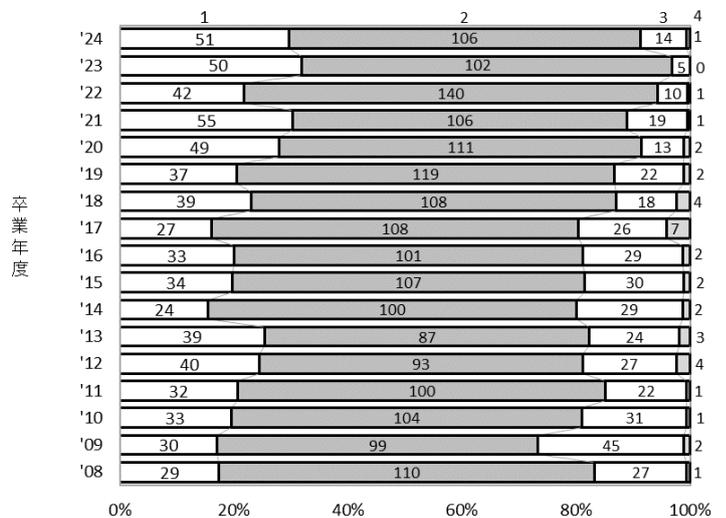
(F3) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して欲しいですか。

1. 記述して欲しい
2. 今の程度でよい
3. その他



(F4) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか。

1. 行われている
2. 多くの科目で行われている
3. あまり行われていない
4. その他



(F1)から(F4)の回答からは、シラバスに対し概ね好意的な印象が見られ、活用もされていると読み取れる。一方で、役に立たなかったという回答と、そもそも読んでもないという回答が一定数あり、学生の意識を改善する活動が必要である。

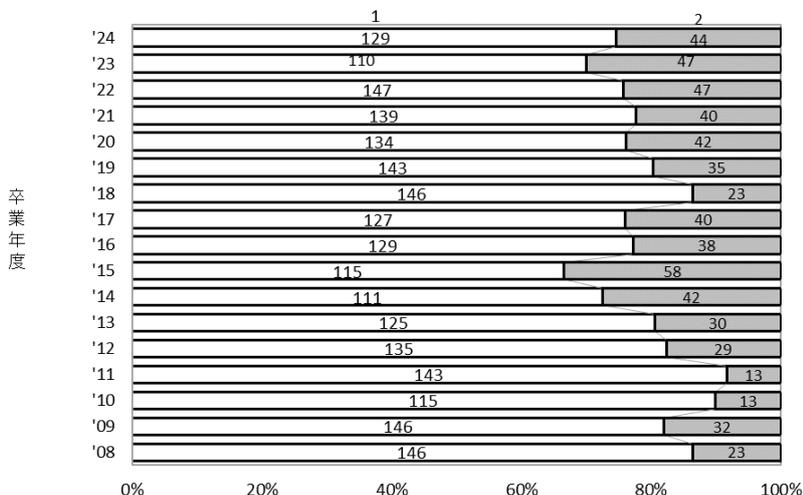
「授業改善のためのアンケート」についてお聞きします

(F5) アンケートの目的は理解していますか.

- 1. 十分理解している
- 2. ほぼ理解している
- 3. よくわからない

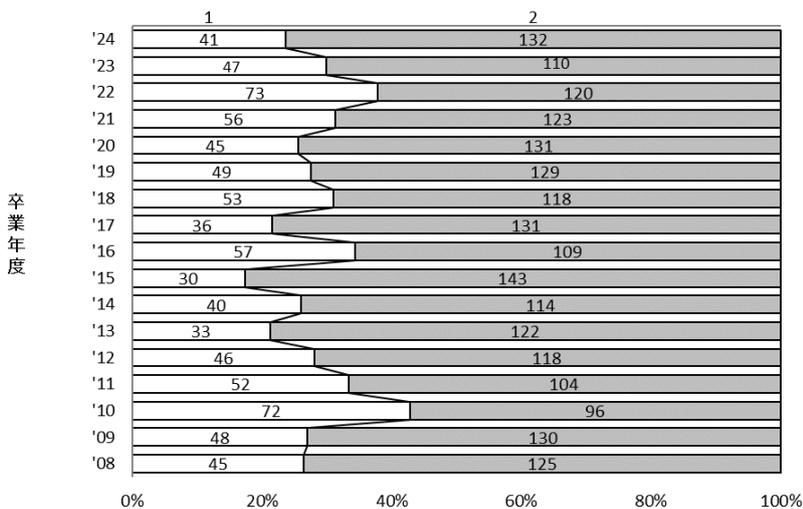
(F6) アンケートの回答に積極的に協力しましたか.

- 1. はい
- 2. いいえ



(F7) Web 上での教員のコメントは読みましたか.

- 1. はい
- 2. いいえ



(F1)から(F7)への回答からは、アンケートに関し概ね前向きに取り組んでもらえたと読み取れる一方で、教員からのコメントについては読んでいないと答える学生が大勢いることから改善が必要である。

G. その他

(G1) 理学部理学科について、あなた自身がよいと評価できる点や改善が必要であると考え点について自由に記述して下さい。

回答数： 60 件

自由記載によるコメントには、専門内容、コース選択、指導体制等に好意的なものが見られる一方で、カリキュラムや選択の時期について検討を求める意見も一部あった。またコロナ禍による困難もあったためか、サークル活動等の有無による不平等あるいは不満を訴える記述もあった。依然として非常に感情的なコメントも見受けられ、こういった要望にどう応える、あるいは対応するかについて留意すべきかもしれない。